



清 waters 喜一 郎氏

君は多野郡美土里村の國勢調査員にして多年小學校に教鞭を執り明治二十七八年戰役に際し充員召集に應じ役後諸町村長に推舉せられ現に當村會議員たり元治元年四月八日生る年五十八



武井 宇藏 氏

君は多野郡美土里村の國勢調査員にして明治三十七年當役場助役に就職し大正九年當村長に選ばれ明治三十七八年戰役の功に據り勳八等に叙せらる安政三年一月十五日生る年六十六



佐藤 勘兵衛 氏

君は多野郡美土里村の國勢調査員にして農業に従事し戸長、村會議員及び村長として多年村治に盡瘁し名聲四隣に高し安政元年三月十七日生る年六十八



瀧澤 武次郎 氏

君は多野郡八幡村の國勢調査員にして村會議員、消防組頭、村長、郡參事、會員、郡農會評議員等に擧げられ特に村治に關し畫策したること尠からず明治元年三月十三日生る年五十四



佐藤 岩吉 氏

君は多野郡八幡村の國勢調査員にして區長代理、衛生豫防委員、養蠶組合長、村會議員等に擧げられ百方盡力しつゝあり安政六年四月十八日生る年六十三



酒井 琴三郎 氏

君は多野郡八幡村の國勢調査員にして曾て區長、消防組頭等に推され現に學務委員、村會議員に擧げられ村政に關し努力尠からず明治元年十二月三日生る年五十四





氏郎重市井櫻

君は多野郡三波川村の國勢調査員にして農業に従事し村區長消防小頭に推舉され種々盡瘁しあり明治九年十一月五日生る年四十六



氏郎三英野境

君は多野郡鬼石町の國勢調査員にして家系は千葉之助常胤の實孫境治左衛門の末流なり寶治元年六月七日より現代迄繼續せる舊家なり



氏吾金澤金小

君は多野郡鬼石町の國勢調査員にして古物商を營み養蠶教師を奉職し養蠶改良高山社授業員相生町區長代理郡古物商組合副取締たり明治八年四月二十七日生る年四十七



氏郎太彦阪有

君は多野郡鬼石町の國勢調査員にして運送業を以て其家業とし仲町區長代理及び赤十字社員たり明治二十年六月十三日生る年三十五



氏藏要内矢

君は多野郡美九里村の國勢調査員にして農業に従事し曾て兵役に服し日清戰役に出征して功あり役終りて勳八等に叙せられ現に消防部頭たり明治六年十一月三日生る年四十九



氏一勝水清

君は多野郡美九里村の國勢調査員にして農業に従事し曾て早稲田大學文科卒業後中學校教諭に任せられ村會議員信用購買組合理事として村政に關し大に盡力しあり明治九年六月十七日生る年四十六





新井 一太郎氏

君は多野郡日野村の國勢調査員にして資性温厚篤實なり日野村屈指の素封家に生る明治卅二年精勵村治の爲め盡力す後村収入役たりしことあり明治十三年生る年四十二



大澤 良太郎氏

君は多野郡多胡村の國勢調査員にして農を以て家業とし明治三十七年村役場收入役村農會幹事青年會長を経て村長に就任す明治十二年九月八日生る年四十三



飯塚 十郎氏

君は多野郡三波川村の國勢調査員にして農業に従事し大正元年以來消防組小頭及び商事信託株式會社取締役に就任し又在郷軍人として三波川村軍人分會より表彰されあり明治十六年十月廿八日生る



新井 操氏

君は多野郡三波川村の國勢調査員にして農業に従事し曾て兵役に服し伍長に任せられ除隊後軍人會分會長及び村有林巡視として任務に精勵しあり年二十九



神崎 寮氏

君は多野郡三波川村の國勢調査員にして農業に従事し明治四十二年以來區長に推擧され又消防組小頭に選ばれ大に盡瘁しあり大正八年村より表彰せられたり明治十二年六月十五日生る年四十四



飯塚 三徳氏

君は多野郡三波川村の國勢調査員にして農業に従事し明治四十年來區長として村より表彰さる又妹ヶ谷青年會名譽會員たり明治十三年十一月九日生る年四十四





新井儀一氏

君は多野郡神川村の國  
勢調査員にして農業に  
従事し消防組小頭及び  
區長代理に推舉せられ  
農村の爲め盡瘁しあり  
明治廿二年四月二日生  
る年三十三



松田麻吉氏

君は多野郡日野村の國  
勢調査員にして農を業  
とし會て兵役に服し騎  
兵軍曹に進級し勳八等  
に叙せられ除隊後役場  
書記及び在郷軍人分會  
長に擧げられあり明治  
十六年三月十八日生  
る年三十九



堀越英一氏

君は多野郡日野村の國  
勢調査員にして農業に  
従事し明治四十三年同  
窓會創立以來副會長と  
なり縣知事より表彰さ  
れ大正四年傘を全學校  
に寄贈して再び縣より  
表彰せられたり年二十  
八



黒澤一夫氏

君は多野郡日野村の國  
勢調査員にして農を以  
て家業とし明治三十八  
年日野村書記に推され  
引續き收入役たり退任  
後一意専心農業に従事  
し農家に貢獻せる所尠  
からざるを以て大正  
四年郡農會より表彰せ  
られたり年三十六



武者繁衛氏

君は多野郡日野村の國  
勢調査員にして苦學し  
て錦城中學四年を修  
業し商業に従事す現に  
軍人分會理事及び青年  
會幹事等に選任せらる  
明治二十二年二月十七  
日生る年三十三



小池琴一氏

君は多野郡日野村の國  
勢調査員にして京北中  
學校卒業後家業たる農  
業に従事す現に日野村  
青年會幹事並に日野村  
會議員に選任せられ村  
治刷新に盡力す明治二  
十一年一月二十八日生  
る年三十四





今井右一氏

君は多野郡上野村の國勢調査員にして農業に従事し曾て兵役に服し除隊後在郷軍人會分會理事として盡瘁しあり明治二十五年十月四日生る年三十



黒澤和三郎氏

君は多野郡上野村の國勢調査員にして林産物製造業を業とし明治三十五年群馬縣師範學校出身後小學校教育に従事し明治四十三年村役場書記に登用せられ精勵しあり大正七年南毛林産會社重役に就任せり



宮前宇三郎

宮前宇三郎氏

君は多野郡神川村の村長にして農業に従事し明治二十九年神川村農會長に選任し大正七年職を辭し後當村長に就任し今日に至れり慶應元年十二月二十八日生る年五十七



新井丑平氏

君は多野郡神川村の國勢調査員にして商業に従事し曾て兵役に服し勳八等に叙せられ除隊後衛生組合組長及び軍人分會役員たり年四十五



茂木時司氏

君は多野郡神川村の國勢調査員にして農業に従事し青年會幹事消防組小頭に從事し任務に精勵しあり明治二十五年七月二日生る年三十



黒澤廣雄氏

君は多野郡神川村の國勢調査員にして商業を營み曾て兵役に服し砲兵伍長に任じ除隊後明治大學を卒業し現に煙草專賣所專賣所本炭組合商工組合の各組合長たり又村會議員に選ばれ村治に盡力しあり明治二十六年五月生る年二十九





黒澤槌松氏

君は多野郡上野村の國勢調査員にして農業に従事し青年會評議員及び總代として専ら青年の指導に任じあり明治十七年九月二十二日生る年三十三

相馬嘉久治氏

君は多野郡上野村の國勢調査員にして農業に従事し農事改良發達に關し盡力したること尠からず明治二十一年八月二十日生る年三十四

田村清作氏

君は多野郡上野村の國勢調査員にして農業に従事し村收入役區長に擧げられ農村の發展を圖り又村會議員消防部頭等に選ばれ村治に努力しあり明治六年六月十五日生る年四十九

塚田源治氏

君は多野郡上野村の國勢調査員にして農業に従事し區長消防部頭村會議員及び郡會議員等に推選せられ多年郡村の爲め盡力し功蹟顯著なるものあり明治七年十二月十三日生る年四十八

瀧上惣作氏

君は多野郡上野村の國勢調査員にして農業に従事し十二年間村會議員に擧げられ村治に盡力せり多年區長及び傳染病豫防員として農業の發展に努力しあり明治五年五月十七日生る年五十

石井理市氏

君は多野郡上野村の國勢調査員にして農業に従事し村第十區區長に推選せられ又消防手にして十五年間精勤し功に據り帝國消防義會より表彰さる明治十三年十月二日生る年四十二





大塚徳太郎氏

君は北甘樂郡丹生村の國勢調査員にして明治四十二年歩兵第十五聯隊に入營し歩兵上等兵に進み除隊後家業に精勵しあり家は農業に従事す明治二十四年一月二十一日生る年三十一



横山丹壽氏

君は北甘樂郡一之宮町の國勢調査員にして前に福井縣養蠶教師新潟縣養蠶巡廻教師等を勤め明治三十八年國幣中社社員たり農及び養蠶を家業となせり明治元年四月二十七日生る年五十四



本馬吉氏

君は北甘樂郡黒岩村の國勢調査員にして黒岩村長の吏務を掌り大に自治の改善に努力せり又郡會議員の要職にあり明治元年九月二日生る年五十四



茂木泰三郎氏

君は多野郡上野村の村長にして大正四年村第四區長に翌五年學務委員に翌六年村會議員に當選し大正九年當村長に選ばれ大に村政に盡力しあり明治三年五月二十日生る年五十二



江川助太郎

江川助太郎氏

君は多野郡上野村の國勢調査員にして曾て兵役に服し伍長に進級し日露戰役に從軍して功あり勳八等功七級に併叙せられ除隊後當村役場助役學務委員として村政に盡力しつゝあり年四十三



黒澤孝太郎

黒澤孝太郎氏

君は多野郡上野村の國勢調査員にして農業に従事し上野村第二區長として農村の發展に盡瘁しあり明治十一年十一月十三日生る年四十四





小井土常吉氏

君は北甘樂郡小阪村の國勢調査員にして明治二十七年より三十七年迄消防小頭に擧げられ現在は村會議員の要職にあり家は農業に従事せり明治十三年八月二十九日生る年四十二

小井土道太郎氏

君は北甘樂郡小阪村の國勢調査員にして明治二十七年より三十二年迄消防組小頭を勤務せり爾來農業に一意専心精勵す明治八年三月二十三日生る年四十七

佐藤保次郎氏

君は北甘樂郡小阪村の國勢調査員にして前に村農會長村助役村長等の任に當りしことあり曾て日清戰役に従軍し功に據り勳八等に叙し白色桐葉章を下賜せられ現在は村會議員の要職にあり農を以て業とす

吉田類作氏

君は北甘樂郡小阪村の國勢調査員にして中小阪製糸社理事及び消防組頭たり家は農を以て業となせり明治十二年八月四日生る年四十三

磯貝福太郎氏

君は北甘樂郡妙義町の國勢調査員にして家は農業に従事せり明治十八年一月十九日生る年三十七

須藤武文氏

君は北甘樂郡丹生村の國勢調査員にして明治三十六年近衛騎兵聯隊に入隊し軍曹に任官日露戰役に従軍し功に據り勳八等に叙し白色桐葉章を下賜せらる家は農業に従事せり年三十九





氏山積黛

君は北甘樂郡西牧村の國勢調査員にして前に工兵伍長に任官日露戰役に從軍し功に據り一時金六十圓を下賜せられ除隊後曹洞宗長樂寺住職たり家は農を業とす明治十三年二月十二日生る年四十二



氏郎次定藤齋

君は北甘樂郡小阪村の國勢調査員にして明治三十五年より現在迄衛生組合長を勤め縣知事より賞状を授けられ現在には村會議員の要職にあり家は農業に從事せり明治四年七月四日生る年五十一



氏郎次福藤須

君は北甘樂郡小阪村の國勢調査員にして明治三十八年より大正五年迄村書記の要務を掌り大に自治の改善に努力したりしが現在は家業たる農業に從事す明治十八年九月十三日生る年三十七



氏郎太繁井永

君は北甘樂郡小阪村の國勢調査員にして明治四十一年より大正十年迄村會議員の要職にあり又仁田社蛇田組合の理事たり家は農業に從事せり文久二年九月二十八日生る年六十



氏郎太今井永

君は北甘樂郡小阪村の國勢調査員にして前に村會議員村收入役村助役等の要務を掌り自治の改善に大に努力したりしが現在は家業たる農業に從事せり慶應二年八月三十日生る年五十六



氏一義藤齋

君は北甘樂郡小阪村の國勢調査員にして明治四十年より四十二年迄村收入役に擧げられ現在には村會議員の要職にあり家は農業に從事せり明治十六年七月十二日生る年三十九





市川土喜氏

君は北甘樂郡月形村の國勢調査員にして家は農を以て業とす前に農會役員及び月形村助役を勤む現に月形村會議員及び青年會々計幹事等の任にあり商事會社及び南牧電氣株式會社重役たり年三十八



今井久造氏

君は北甘樂郡月形村の國勢調査員にして曾て月形村長、區長、農會役員等の自治の吏務を掌り謹直を以て努力し村民の爲め貢獻する所尠からず目下村會衛生組合長等の任にあり明治十五年生る年四十



三澤長忍氏

君は北甘樂郡尾澤村の國勢調査員にして資性恬淡曾て佛門に入りて修行すること年あり現に同村寺院の住職にして社會風教の爲め努力しつゝあり明治十五年九月三日生る年四十



工藤正次郎氏

君は北甘樂郡尾澤村の國勢調査員にして村民の推舉に依り消防部頭及び青年會主事等に擧げられあり家は農業に従事せり明治二十六年十一月二十六日生る年二十九



掛川義一郎氏

君は北甘樂郡尾澤村の國勢調査員にして家は農を以て業となす現に尾澤村會議員並に消防組組長に選任せられ村治刷新に盡力すること尠からず明治二十年三月十五日生る年三十五



石井五郎氏

君は北甘樂郡尾澤村の國勢調査員にして村民の推舉に依り衛生組合長及び村會議員等の任にあり家は農業に従事せり慶應三年三月二十一日生る年五十七





氏進戸井古

君は北甘樂郡吉田村の國勢調査員にして家は農を以て業となす現に吉田村區長たり明治二十四年五月九日生る年三十一



氏郎四高井石

君は北甘樂郡吉田村の國勢調査員にして家は農を以て業となす曾て日清戰役に從軍功あり勳八等に叙せらる現に吉田村書記衛生組合長消防部頭等に選任せらる慶應二年九月二十日生る年五十六



氏平誠井岩

君は北甘樂郡馬山村の國勢調査員にして家は農を以て業となす多年農事改發に盡力し農家の爲め貢獻する所尠からす現に在郷軍人會分會長たり明治十三年八月八日生る年四十二



氏郎太吉水清

君は北甘樂郡下仁田町の國勢調査員にして町會議員に推され町政に關し百方盡力し畫策貢獻尠からず家業として製糸業を營みあり慶應三年八月二十八日現住地に生る年五十五



氏吉馬澤黑

君は北甘樂郡下仁田町の國勢調査員にして家は農業並に製米業に從事す大正五年下仁田進正會の評議員に推せられ今尙其任にあり明治十九年生る年三十六



氏三英井石

君は北甘樂郡月形村の國勢調査員にして村農會青年會在郷軍人會等の役員に擧げられ又第四區長の任にあり家は農業に從事す明治二十二年六月七日生る年三十三





山田男女吉氏

君は北甘樂郡新屋村の國勢調査員にして前に村會議員、衛生委員、學務委員、區長、青年會幹事、農稅組合長等に推舉せられしことあるも現在には家業たる農業に従事せり。安政元年四月一日生る年六十八。



森平留吉氏

君は北甘樂郡新屋村の國勢調査員にして新屋村の收入役たり家は農業を以て業となせり。



有賀惣吉氏

君は北甘樂郡小幡村の國勢調査員にして前に兵役に服し伍長勤務上等兵を命せられ除隊後在郷軍人會理事に推舉せられ在郷軍人指導に努力したりしが現在家業たる農業に従事す年三十八。



新井新太郎氏

君は北甘樂郡小幡村の國勢調査員にして村長、村會議員、郡會議員、縣會議員、郡參事會員等の要職にあり農業を以て業となせり。安政三年八月二十日生る年六十六。



相川定吉氏

君は北甘樂郡吉田村の國勢調査員にして家は農業を以て業となす現に吉田衛生組合委員、區長等に選任せられ村發展の爲め盡力尠からず。文久三年九月十二日生る年五十九。



横尾庄七氏

君は北甘樂郡吉田村の國勢調査員にして家は農業を以て業となす現に消防組部頭及び在郷軍人會分會長たり。明治十八年五月五日生る年三十七。





氏吉梅原萩

君は碓氷郡安中町の國勢調査員にして區の協議員たり家は農を以て業となす明治十六年一月二十四日生る年三十九



氏郎太作橋板小

君は碓氷郡安中町の國勢調査員にして家は料理業を營み公共に富み國勢調査員の任務に膺れるや一意専心努力功蹟見るべき所多かりき明治十七年一月二十六日生る年三十八



氏郎太藤田富

君は北甘樂郡新屋村の國勢調査員にして村會議員なり又衛生組合長産業組合理事共同肥料組合長等に就任したり家は農を以て業となせり明治三年一月八日生る年五十二



牛込東太郎

氏郎太東込牛

君は北甘樂郡新屋村の國勢調査員にして郡會議員及び村會議員たり又産業組合幹事に擧げられ會て村長教員等たりしことあり明治元年九月二十五日生る年五十四



氏郎次菊田吉

君は北甘樂郡新屋村の國勢調査員にして忠實なる士にして信用厚し擧げられて村會議員及び區長學務委員たり家は農業に従事す慶應三年八月二十三日生る年五十五



落合亥十郎

氏郎十亥合落

君は北甘樂郡新屋村の國勢調査員にして前に産業組合理事組長幹事及び村會議員たるも現在神戶總代理會計並に産牛馬組合評議員等に推舉せられあり家は農業に従事せり年四十七





小森谷泰作氏

君は確水郡原市町の國  
勢調査員にして家は農  
を以て業となす現に原  
市町區長たり安政四年  
四月二十二日生る年六  
十五



横山源兵衛氏

君は確水郡原市町の國  
勢調査員にして商業を  
營む巨商として聞ゆ現  
に區長及び區總代に舉  
げられ自治刷新に盡力  
し以て町民に貢獻する  
所妙からず明治十年一  
月十四日生る年四十五



青木安五郎氏

君は確水郡原市町の國  
勢調査員にして商業に  
従事し多年區長代理と  
して區の爲めに盡せり  
温厚篤實の士として信  
用厚し明治六年二月二  
十二日生る年四十九



中田清七氏

君は確水郡原市町の國  
勢調査員にして土地の  
舊家にして豪農なり町  
會議員及び區長消防部  
頭として十五年勤續に  
付縣消防義會より表彰  
さる明治六年十月五日  
生る年四十九



半田霜松氏

君は確水郡原市町の國  
勢調査員にして農を以  
て業となし現に原市町  
會議員確水郡原市組合  
理事に選任せられ武術  
會特別會員たり消防部  
頭を二十三ヶ年勤續の  
功に依り郡より表彰さ  
る年五十



小林謙二郎氏

君は確水郡原市町の國  
勢調査員にして商業を  
營み原市町第三區區長  
及び武術會正會員たり  
明治六年十月五日生る  
年四十九





氏松代千尾深

君は碓氷郡松井田町の  
國勢調査員にして家は  
醬油醸造を以て業とな  
す温厚の士にして町民  
の信用厚く町會議員に  
推せらる明治十一年四  
月七日生る年四十四



氏吉源木高

君は碓氷郡松井田町の  
國勢調査員にして家は  
農を業とす明治十年生  
る年四十五



氏治又橋板小

君は碓氷郡松井田町の  
國勢調査員にして株式  
會社碓氷精練所専務取  
締役の位置にあり町民  
の推選に依り本町帝國  
在郷軍人分會長たり明  
治二十二年十一月二十  
日生る年三十三



氏貞栗小

君は碓氷郡松井田町の  
國勢調査員にして家は  
肥料酒類製造米穀石油  
販賣等を營み一意専心  
謹直に家業に膺り店務  
益々舉る明治十二年十  
一月二十四日生る年四  
十三



氏郎太龍木茂

君は碓氷郡松井田町の  
國勢調査員にして株式  
會社松井田銀行取締役  
碓氷商事株式會社相談  
役等を勤め又町民の信  
用厚く町會議員に擧げ  
らる嘉永元年九月五日  
生る年七十四



氏平吉坂江

君は碓氷郡松井田町の  
國勢調査員にして家は  
吳服商を營む君亦一意  
専心謹直を以て家業に  
膺り店務益々擧る第一  
回國勢調査に對する君  
が努力亦想ふべし明治  
十二年生る年四十三





中島丑五郎氏

君は碓氷郡白井町の國勢調査員にして家は農を以て業となす曾て日清日露再役に従軍功に據り勳八等に叙せらる現今在郷軍人會評議員白井町第六區長納稅組合長產米受驗組合長等の任にあり年四十六



武井平吉氏

君は碓氷郡白井町の國勢調査員にして家は農を以て業となす前に白井町消防小頭及び區長たり現に同町區長の任にあり町發展に盡力す慶應二年生る年五十六



相川宇平氏

君は碓氷郡松井田町の國勢調査員にして會社員たり明治二十四年七月十四日生る年三十



野地 脩治

野地脩治氏

君は碓氷郡松井田町の國勢調査員にして家は酒造業を營む君亦一意専心謹直を以て家業に膺り店務益々擧る明治十五年四月二十九日生る年四十



大河原 民治郎

大河原民治郎氏

君は碓氷郡松井田町の國勢調査員にして家は運送業を營み性温厚にして篤志家の評あり安政五年四月生る年六十四



春原初太郎氏

君は碓氷郡松井田町の國勢調査員にして名望家の評あり町民の信用厚く町會議員の任にあり明治二年二月十一日生る年五十三





中島龜太郎氏

君は碓氷郡白井町の國勢調査員にして家は薪炭販賣雜貨商を以て業となす町民に信用厚く區長及び消防小頭等に任用さる明治八年十月九日生る年四十七



小林豊吉氏

君は碓氷郡白井町の國勢調査員にして家は鐵道省公認運送業並に採水業を營み動直を以て家業に膺るを以て店務益々擧る明治十年一月十五日生る年四十五



高見澤仙吉氏

君は碓氷郡白井町の國勢調査員にして實直の士にして一般の信用厚し會て區長及び町會議員の任にあり町の爲め盡せること大なり文久二年二月十八日生る年六十



峰岸次郎氏

君は碓氷郡白井町の國勢調査員にして家は薪炭材木商を以て業となす明治十二年二月三日生る年四十三



茂木善四郎氏

君は碓氷郡白井町の國勢調査員にして農を以て家業となす現に區長の任にありて町の爲め盡力せる所大なり文久二年五月二十七日生る年六十



武井峰五郎氏

君は碓氷郡白井町の國勢調査員にして農を以て業となす性温順にして町民の信用厚く現に區長消防部頭町會議員等の任にあり慶應三年八月一日生る年五十五





川皆五六氏

君は碓氷郡坂本町の國勢調査員にして鐵道省驛長たり明治十五年生る年四十



曾根忠植氏

君は碓氷郡坂本町の國勢調査員にして曩に坂本戸長並に坂本町會議員に選任せられ自治改善に盡力せり現に熊野神社及び村社八幡宮の社司たり萬延元年三月七日生る年六十二



佐藤鶴吉氏

君は碓氷郡坂本町の國勢調査員にして家は農を以て業となす現に坂本町會議員學務委員等に選任せられ町發展の爲め盡力尠からざるなり明治十年一月七日生る年四十五



高橋孫四郎氏

君は碓氷郡坂本町の國勢調査員にして明治四十四年以來坂本町會議員たり現に製糸業組合長並に郡會議員に選任せらる安政五年八月四日生る年六十四



佐藤清作氏

君は碓氷郡坂本町の國勢調査員にして農を以て家業とし町會議員收入役農會委員並に調査會幹事として公共の爲め大に盡力せり慶應元年八月十七日生る年五十七



岡安曾次郎氏

君は碓氷郡坂本町の國勢調査員にして農を以て家業とし明治四十年以來町會議員及び農會委員として大に町政の爲め盡力せり明治三年十月八日生る年五十二





佐野連作氏

君は確水郡東横野村の國勢調査員にして土地の舊家を以て知られ豪農なり現に村會議員村養蠶組合長區長等に選任せられ村發展の爲め盡力以て村民に貢獻する所尠からず明治三年九月廿五日生る年五十二



河村貢氏

君は確水郡東横野村の國勢調査員にして土地の舊家なり家は農を以て業となす現に横野村會議員磯部製糸生産組合監事等に選任せらるる明治十六年一月十九日生る年三十九



遠間富平氏

君は確水郡東横野村の國勢調査員にして大正五年早稻田大學を終業し歸郷父祖の業たる養蠶業に従事す現今は確水社董組常務理事として蠶業界に盡力せり明治二十五年三月十六日生る年三十



飯野藤太郎氏

君は確水郡西横野村の村長にして土地の舊家なり富豪を以て知らる現に郡會議員武術會正社員に選任せられ且磯部鑛泉株式會社重役たり安政六年二月三日生る年六十三



小此木勸十郎氏

君は確水郡西横野村の國勢調査員にして農を以て業となす現に西横野村信用組合理事並に青年團副長たり明治九年十一月十四日生る年四十六



須藤永三郎氏

君は確水郡西横野村の國勢調査員にして家は農を以て業となす現に蠶業組合幹事學務委員西横野村會議員等に選任せらる性温厚を以て知られ家業益々隆昌なり明治十二年三月九日生る年四十二





富加津恒三氏

君は碓氷郡八幡村の國勢調査員にして農業に従事し區長代理産米検査組合副組合長農事改良組合長等に推舉せられ農村の發達に關し努力しあれり明治七年六月二十二日生る年四十八



花岡權太郎氏

君は碓氷郡岩野谷村の國勢調査員にして農を以て業となす現に岩野谷區長及び青年會長學務委員等に選任せらるる明治五年十月十五日生る年五十



岡村三津三氏

君は碓氷郡岩野谷村の國勢調査員にして家は農を以て業となす大正六年郡より地方産業改發行政整理に盡したる功に依り表彰さる大日本武術會正會員並に水境交友會會長たり年三十八



村井田園吉氏

君は碓氷郡東横野村の國勢調査員にして家は農を以て業とし土地の舊家として知らる現に東横野村衛生委員生産組合間仁田製絲塙監事等に選任せられ消防部頭として勤務精勵の廉を以て表彰さる年四十五



高橋茂三氏

君は碓氷郡東横野村の國勢調査員にして農を以て業となし現に生産米検査員並に信用組合評議員たり明治十五年三月三十日生る年四十



新井仙三郎氏

君は碓氷郡東横野村の國勢調査員にして土地の舊家を以て知られ豪農なり曾て日清日露兩役に歩兵軍曹として從軍し勳七等功七級に叙せらる現に村會議員及び信用組合理事たり年四十九





氏郎一辨木鈴

君は碓氷郡豊岡村の國勢調査員にして家は商業を營み傍ら養蠶業に従事す現に豊岡村會議員區長水防組頭衛生委員道路修繕委員等に選任せられ村治の爲め盡力勤からず明治十三年生る年四十二



氏郎四信口關

君は碓氷郡豊岡村の國勢調査員にして農の傍ら商業を營む現在碓氷連産製造業組合副組長碓氷社生糸生産販賣組合監事豊岡蔬菜生産販賣組合監査役たり曾て大正二年碓氷郡長より孝子の表彰を受く



氏郎十守島北

君は碓氷郡豊岡村の國勢調査員にして家は農を業とす青年會評議員縣立競進社養蠶教授員蔬菜品評會豫選委員日本經濟調査委員水防組小頭等の要職に推さる明治十五年八月一日生る年四十



氏平太水清

君は碓氷郡豊岡村の國勢調査員にして勳八等に叙せられ消防小頭に推舉せられあり明治十五年十二月一日生る年四十



氏郎次音沼飯

君は碓氷郡八幡村の國勢調査員にして農業に従事し區長學務委員村會議員等に推舉せられ惣社電氣株式會社監査役及び酒造株式會社取締役役に推選せられ精勵しあり明治十六年九月二日生る年三十九



氏郎太春田角

君は碓氷郡八幡村の國勢調査員にして前に八幡村青年團々長群馬縣米穀検査員等に選任せられ現に碓氷郡農會農事指導員たり家は農業に従事す明治十三年十月十五日生る年四十二





河原田孫太郎氏

君は碓氷郡後閑村の國勢調査員にして家は農を以て業となす現に青年會副會長並に村消防組第三部小頭たり明治九年四月二十七日生る年四十六



大野新朔氏

君は碓氷郡後閑村の國勢調査員にして農を以て業とし現に區長代理並に後閑村書記に選任せられ在郷軍人會分會評議員たり明治十七年一月一日生る年三十八



稻川城平氏

君は碓氷郡後閑村の國勢調査員にして商業を營み後閑村消防組第二部部頭並に在郷軍人分會評議員に選任せらる明治十五年八月二十三日生る年四十



鈴木義一氏

君は碓氷郡後閑村の國勢調査員にして家は農を以て業となす巖に縣立農學校卒業同時に郡農會農事指導員就職現に生産米検査員並に後閑村軍人分會長たり明治二十一年十月十三日生る年三十四



田中音次氏

君は碓氷郡後閑村の村長にして第一回國勢調査に際して後閑村實査に幹旋努力すること尠からず以て良好なる成績を挙げ得たるは君の力多きに依れりと謂ふ



清水武衛氏

君は碓氷郡豊岡村の國勢調査員にして夙に教育界に身を投じ三十八年校長に任せられ四十四年朝鮮公立普通學校長を経て再び群馬縣下に教鞭を執りしが今は退いて農業に従事しつゝあり明治元年生る





原安田平氏

君は確氷郡鳥淵村の國  
勢調査員にして家は農  
を以て業となす現に在  
郷軍人分會長に選任せ  
らる明治二十二年三月  
三日生る年三十三



黛勝司氏

君は確氷郡細野村の國  
勢調査員にして家は農  
を以て業となす現に確  
氷社理事並に幹事に選  
任せられ村發展の爲め  
盡力すること尠からず  
明治二十六年三月二十  
二日生る年二十九



佐野八郎氏

君は確氷郡細野村の國  
勢調査員にして家は農  
を以て業となす曾て日  
露戦役に従軍し功あり  
勳八等に叙せらる明治  
十六年十二月十一日生  
る年三十九



佐野三助郎氏

君は確氷郡細野村の國  
勢調査員にして家は農  
を以て業となす曩に村  
會議員に選任せらる現  
に黨業組合幹事たり明  
治六年六月二十四日生  
る年四十九



上原愛吉氏

君は確氷郡細野村の國  
勢調査員にして家は農  
を以て業となす曾て日  
清日露兩役に従軍功に  
據り勳七等に叙せらる  
現に細野村區長並に農  
會組長たり明治元年八  
月十五日生る年五十四



萩原兼太郎氏

君は確氷郡細野村の國  
勢調査員にして家は農  
を以て業となす現に細  
野村區長に選任せられ  
村治の爲め盡力するこ  
と尠からず明治八年五  
月四日生る年四十七





木暮林平氏

君は吾妻郡中之條町の國勢調査員にして前に町會議員、消防組頭、水委員、區長、衛生組長、村收入役等を勤む。目下村助役、信用組合理事、確水社監事等の任にあり。株式會社吾妻興業銀行取締役たり。年五十五。



富田幸太郎氏

君は確水郡鳥淵村の國勢調査員にして農を以て家業とし、元収入役を勤む。現に消防部頭、村會議員、區長等に選任せらる。明治十三年九月十八日生る。年四十二。



塚越喜平氏

君は確水郡鳥淵村の國勢調査員にして家は農を以て業となす。曾て日露戰役に參加、從軍して殊勳あり、勳七等功七級に叙せらる。現に在郷軍人分會長並に消防部頭たり。明治十四年十一月二十三日生る。年四十一。



上野敬太郎氏

君は確水郡鳥淵村の國勢調査員にして家は農を以て業となす。在郷軍人會分會副會長の任にあり。在郷軍人指導に盡力。尠からず現に郡内模範軍人分會の評あり。明治二十四年十二月二十五日生る。年三十一。



塚越政次郎氏

君は確水郡鳥淵村の國勢調査員にして家は農を以て業となす。多年鳥淵村書記の吏務に携はり、自治改善に努力せり。現に衛生組合副組長たり。明治十九年一月二十日生る。年三十六。



中島優太郎氏

君は確水郡鳥淵村の國勢調査員にして家は農を以て業となす。現に確水郡産牛馬組合評議員、並に群馬縣山林會評議員、衛生組合組長等に任せらる。資性温厚を以て知られ、業務益々隆昌なり。年四十二。





篠原友吉氏

君は吾妻郡東村の國勢調査員にして郡會議員村會議員郡參事會員等の任にあること年久し又日露役當時村として出征家族保護を全うせし故を以て勳八等に叙せられたり明治二年二月八日生る年五十三



鳥山忠七郎氏

君は吾妻郡東村の國勢調査員にして君は曾て村會議員區長代理等の任に當り謹直を以て村政に努力せしも現在には家業たる農業に精勵しつゝあり明治四年三月十日生る年五十一



佐藤泰吉氏

君は吾妻郡東村の國勢調査員にして前に消防部頭郡會議員等の任に當りしも現今村農會長たり君は曾て農事改良獎勵及び實行に付大日本農會總裁 貞愛親王殿下より表彰せられしことあり年六十五



大澤清藏氏

君は吾妻郡中之條町の國勢調査員にして家は藥種商を以て業とし現に消防小頭及び中之條町區長の任にあり明治九年生る年四十六



清水晴三氏

君は吾妻郡中之條町の國勢調査員にして家は菓子商を以て業となす君亦専心本業を勵み製品中の栗羊羹は縣下に名あり現に吾妻菓子商組合長たり明治九年二月二十六日生る年四十六



小林喜代作氏

君は吾妻郡中之條町の國勢調査員にして家は酒造を以て業となす資性實直を以て知られ今日の隆昌にあり明治二十年生る年三十五





丸橋春倭氏

君は吾妻郡岩島村の國勢調査員にして村會議員信用組合長農會評議員等の職にあること久し家は農業に従事せり  
明治十八年生る年三十七



竹田啓太郎氏

君は吾妻郡岩島村の國勢調査員にして酒造組合長消防部頭等に推舉さる家は酒造業を營む君亦一意専心業務に努力するを以て益々繁榮なり  
明治二十三年七月二十三日生る年三十二



高橋公治氏

君は吾妻郡岩島村の國勢調査員にして岩島村農會幹事耕地整理委員等に擧げられ忠實にして村民の信用厚し家は農を以て業となす  
明治十五年八月十一日生る年四十



眞田勝重氏

君は吾妻郡原町の國勢調査員にして小學校教員たり且青年團々長消防部頭等に擧げられあり  
明治二十五年四月十三日生る年三十



中澤嘉傳次氏

君は吾妻郡太田村の國勢調査員にして太田村消防小頭在郷軍人分會長青年團小泉支會長等に擧げられ就中在郷軍人分會は大正十年八月模範分會として表彰されたるは皆君の努力に依る賜なり  
年三十六



唐澤安司氏

君は吾妻郡東村の國勢調査員にして品行方正にして青年會其他自治上に付盡瘁す家は農業に従事せり  
明治三十年三月七日生る年二十五





菅谷勸三郎氏

君は吾妻郡岩島村の國勢調査員にして學務委員及び村會議員たり且村長の吏務を掌り自治改善に努力しつゝあり



一場武平氏

君は吾妻郡岩島村の國勢調査員にして在郷軍人分會長消防小頭等に推舉されあり家は農業に従事す明治二十四年四月五日生る年三十一



小池良祐氏

君は吾妻郡岩島村の國勢調査員にして家は宿泊業を營み君亦一意専心實直に家業に精勵するにより業務益々繁榮なり明治十九年八月二十四日生る年三十六



富澤廣吉氏

君は吾妻郡岩島村の國勢調査員にして温厚篤實なる士なり宿泊業を以て家業とせり君亦専心家業に膺れるを以て業務益々盛なり



篠原徳重氏

君は吾妻郡岩島村の國勢調査員にして農會評議員信用購買組合理事等の職にあること年久し家は農業に従事せり明治十五年七月九日生る年四十



中田文重氏

君は吾妻郡岩島村の國勢調査員にして村會議員學務委員等の公職にあること多年家は農業に従事せり明治十四年生る年四十一





高橋行義氏

君は吾妻郡坂上村の國勢調査員にして大柏木區長傳染病豫防委員等の職にあり家は農業に従事す明治二十七年十一月二十日生る年二十八



中井俊一

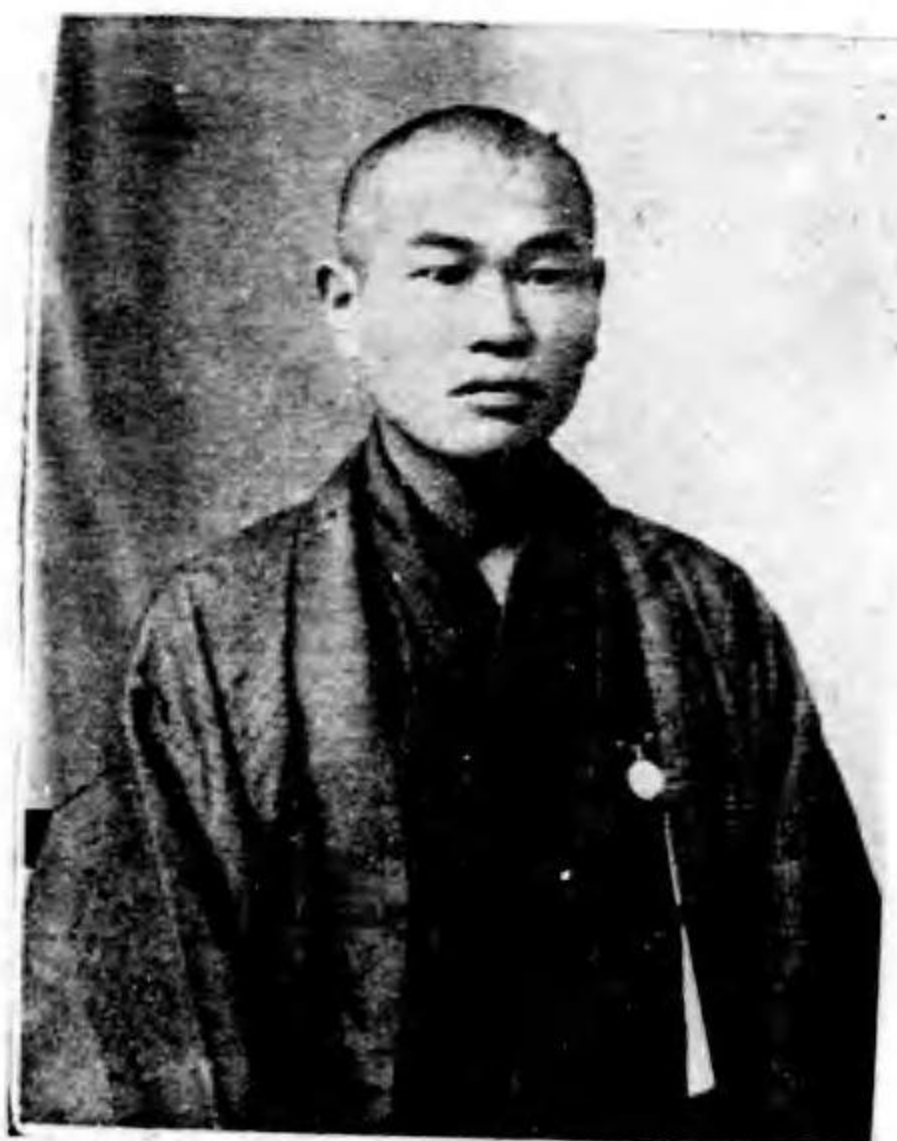
中井俊一氏

君は吾妻郡坂上村の國勢調査員にして前に村助役として吏務を掌りしことあるも現在村會議員信用組合長郡農會代表委員農會副會長等の公職にあり明治四年三月二十日生る



加邊長吉氏

君は吾妻郡坂上村の國勢調査員にして在郷軍人會分會評議員及び青年會支部顧問等の任にあり村青年及び在郷軍人を指導する所甚大なり家は農業に従事せり明治二十六年九月十九日生る年二十九



橋爪八兵衛氏

君は吾妻郡坂上村の國勢調査員にして本宿區長確水社吾婦組監事青年會本宿支部顧問等を勤む家は農業に従事せり明治二十一年十二月二十七日生る年三十四



渡邊熊太郎

渡邊熊太郎氏

君は吾妻郡坂上村の國勢調査員にして前に區長たることあるも現在は學務委員小林區署巡視等の任にあり家は農業に従事せり明治六年十二月生る年四十九



高橋諫太郎氏

君は吾妻郡坂上村の國勢調査員にして前に輻重兵軍曹に任官爾來在郷軍人會班長た、又信用組合長及び理事の任にあり明治二十四年十二月九日生る年三十一





小池角作氏

君は吾妻郡坂上村の國勢調査員にして家は農業に従事せり明治二十五年九月十五日生る年三十



市場保國氏

君は吾妻郡坂上村の國勢調査員にして衛生組合長、消防小頭、大戸區評議員等の職にあり家は農業に従事せり明治二十三年二月十日生る年三十一



田中實氏

君は吾妻郡坂上村の國勢調査員にして性篤實にして村民の信用厚く擧げられて村會議員區長等の任にあり明治十一年一月生る年四十四



清水眞十郎氏

君は吾妻郡坂上村の國勢調査員にして區長及び衛生組長等の要職にあり家は農業に従事せり明治九年五月十四日生る年四十六



武藤兵吉氏

君は吾妻郡坂上村の國勢調査員にして前に大柏木區長たるも現在は村會議員の要職にあり家は農業に従事す明治元年六月二十一日生る年五十四



加部利三郎氏

君は吾妻郡坂上村の國勢調査員にして消防第二部小頭、在郷軍人會分會第五班長たり家は農業に従事せり明治二十年十月三十日生る年三十五





淺見安喜氏

君は吾妻郡長野原町の國勢調査員にして君は天津青年會會長に推されよく地方青年の氣風改善に努力せり家は農業に従事せり明治二十六年二月十七日生る年二十九



櫻井新太郎氏

君は吾妻郡長野原町の町長にして君は収入役及び町長として吏務を掌り自治の改善に努力せり現在は町長衛生組長町會議員等の公職にあり明治五年十一月二十六日生る年五十



加邊金一氏

君は吾妻郡坂上村の國勢調査員にして家は農業を以て業とす明治三十年生る年二十五



寺島加藤治氏

君は吾妻郡坂上村の國勢調査員にして大戸區評議員を勤む家は農業に従事せり君は亦慈善心に富み村民の信用厚し慶應元年一月十日生る年五十七



黒岩八百太郎

黒岩八百太郎氏

君は吾妻郡坂上村の國勢調査員にして坂上村萩生區長たり家は農業を以て業とす



宮崎周平氏

君は吾妻郡坂上村の國勢調査員にして村會議員の要職にあり家は農業を以て業とす明治十一年九月四日生る年四十四





安齋才作氏

君は吾妻郡嬭懸村の村長にして収入役及び村長の吏務を掌り大に自治改善に努力せり家は四十二年より商業に志し物品販賣をなし其他農業に従事せり明治十一年生る年四十四



萩原慎十郎

萩原慎十郎氏

君は吾妻郡長野原町の國勢調査員にして村評議員並に在郷軍人會長消防小頭等に推舉されあり家は農を以て業となせり明治二十五年十月二十五日生る年三十



黒岩嘉太郎氏

君は吾妻郡長野原町の國勢調査員にして在郷軍人會評議員青年團支部長町會議員等の要職にあり家は農を以て業となせり明治二十一年七月十七日生る年三十四



藤川四郎氏

君は吾妻郡長野原町の國勢調査員にして町會評議員たり家は農を以て業とす君亦品行方正にして慈善心に富むの評あり明治二十六年九月二十一日生る年二十九



入澤爲一氏

君は吾妻郡長野原町の國勢調査員にして在郷軍人會幹事及び兒童教育會理事たり家は農業を營み努力の効ありて益々盛なり明治二十八年六月二十六日生る年二十七



萩原嘉太郎氏

君は吾妻郡長野原町の國勢調査員にして蠶業組合理事の任にあり家は元神官たるも現在は農業に従事せり明治十五年十一月三十日生る年四十





小山時次氏

君は吾妻郡澤田村の國勢調査員にして群馬縣警察署に巡査として八ヶ年間奉職せり爾來四萬温泉物品組合支配人信用組合監事の任にあり明治十五年八月三十日生る年四十



山崎安重氏

君は吾妻郡嬭懸村の國勢調査員にして品行方正にして模範青年の評あり村民の推舉に依り青年會長、在郷軍人幹事、農會審査員等を勤む家は農業に従事す明治二十七年九月六日生る年二十八



篠原豊太氏

君は吾妻郡嬭懸村の國勢調査員にして村民の推舉に依り消防小頭たり家は農業に従事せり明治二十八年五月二十五日生る年二十七



瀧澤美吉氏

君は吾妻郡嬭懸村の國勢調査員にして村會議員學務委員、村農會委員等の職にあり明治十六年九月二十二日生る年三十九



瀧澤勲太氏

君は吾妻郡嬭懸村の國勢調査員にして前に消防部頭二十七年間學務委員三期間、村會議員二回等を勤務せることあり家は農業に従事せり明治七年六月二十七日生る年四十八



川子繁松氏

君は吾妻郡嬭懸村の國勢調査員にして前に村長の更務を掌りしが現在村會議員及び村農會長の職にあり家は農業に従事せり明治九年十二月十五日生る年四十六





山田徳次

山田徳次氏

君は吾妻郡名久田村の國勢調査員にして村會議員たり前に區長を勤めしことあり大正十年一月群馬縣消防義會より拾五年勤績功勞記念章下賜さる家は農を以て業とす年四十二



星野傳藏

星野傳藏氏

君は吾妻郡名久田村の國勢調査員にして村會議員たり前に横尾區長たりしことあり家は農を以て業となす明治十二年三月十三日生る年四十三



劍持鐵三

劍持鐵三氏

君は吾妻郡名久田村の國勢調査員にして區長及び農産組合評議員たり家は農を以て業となす明治五年六月五日生る年五十



劍持長太郎

劍持長太郎氏

君は吾妻郡名久田村の國勢調査員にして青年會監事農産組合評議員、消防部頭等を勤む前に區長たりしことあり家は農を以て業となす明治十九年九月十五日生る年三十六



小池佐十郎

小池佐十郎氏

君は吾妻郡名久田村の國勢調査員にして前に消防部頭及び區長に擧げられたるも現在は家業たる農業に一意専心努力しつゝあり明治九年八月二十四日生る年四十六



唐澤登喜雄

唐澤登喜雄氏

君は吾妻郡伊勢村の國勢調査員にして前に農工商統計調査員たるも現在は青年會第二部會長たり家は農及び養蠶業に従事せり明治三十二年一月二十日生る年二十二





星野榮太氏

君は利根郡利南村の國勢調査員にして在郷軍人會分會長縣生産米検査員村會議員等の任にあり前に一等看護長として日露役に従軍し功に據り勳七等に叙せられ青色桐葉章下賜さる年四十三



武井一郎氏

君は利根郡利南村の國勢調査員にして元區長を勤めしことあり家は農を以て業となす明治二十五年二月十日生る年三十



井上言次氏

君は利根郡沼田町の國勢調査員にして洋品小間物商を營み沼田青年會鍛冶町支會長に推舉せられ現に同町消防組委員たり明治二十一年生る年三十四



近藤常右衛門

近藤常右衛門氏

君は利根郡沼田町の國勢調査員にして農を業とし旁ら質商を營む明治三十二年東京灣要塞砲兵聯隊へ入隊日露戰役に従軍功あり勳七等功七級に叙せられ現に町會議員及び消防副組頭の任にあり年四十三



濱田利重氏

君は利根郡沼田町の國勢調査員にして旅館を營み旅客待遇の方法に就き種々腐心努力しあり明治八年三月七日生る年四十七



唐澤利市

唐澤利市氏

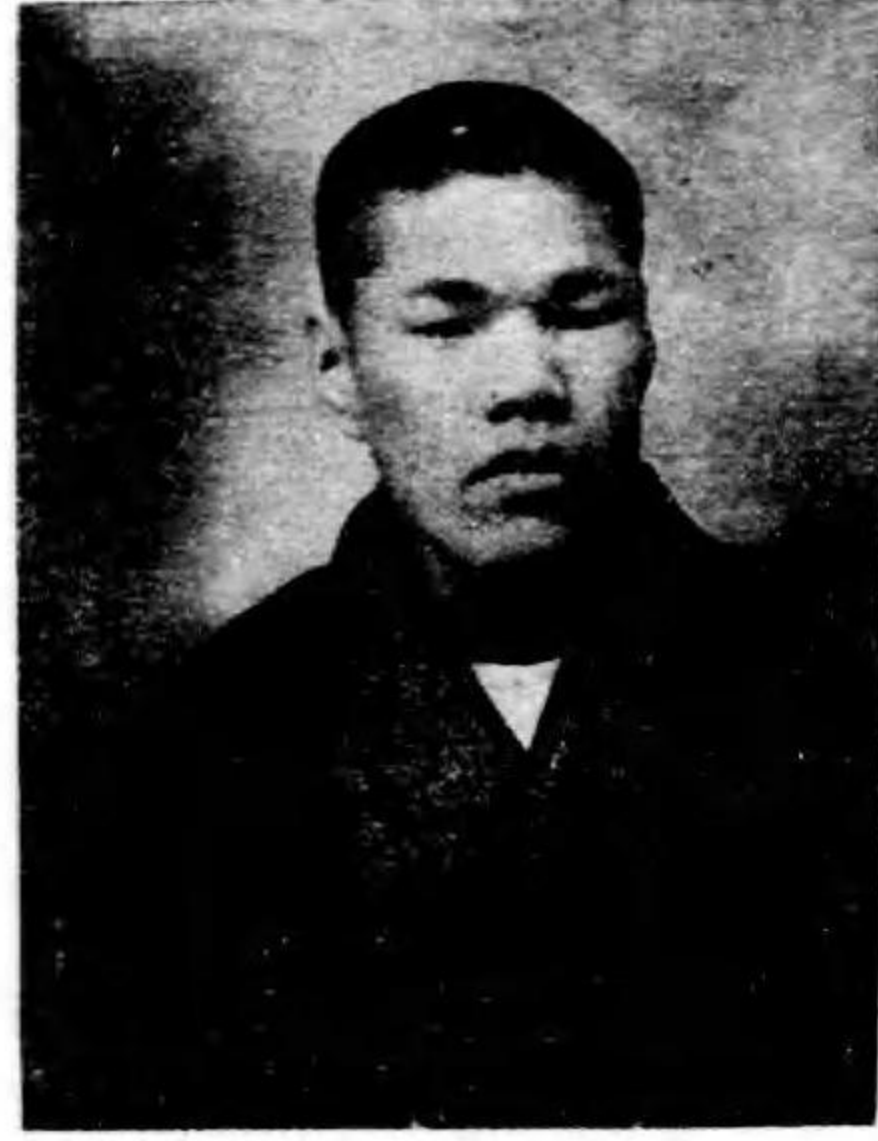
君は吾妻郡名久田村の國勢調査員にして前に名久田青年會理事にも現在には横尾區區長に推舉せられあり家は農業に従事す明治二十八年十月三十日生る年二十七





小林立萬吉氏

君は利根郡東村の國勢  
調査員にして株式會社  
老神温泉の取締役社長  
たり明治八年生る年四  
十七



星野雅一氏

君は利根郡東村の國勢  
調査員にして株式會社  
追貝貯蓄銀行常務取締  
役及び村會議員なり前  
に東村長たりしことあ  
り温厚なる紳士の評あ  
り明治二十一年三月二  
十三日生る年三十四



鶴淵郡治氏

君は利根郡白澤白の國  
勢調査員にして家は農  
を以て業となす氏は温  
厚にして信用厚く尾合  
區長白澤村農會評議員  
等に擧げらる明治十七  
年四月二日生る年三十八



中村門作氏

君は利根郡白澤村の國  
勢調査員にして家は農  
を以て業とす前に村役  
場收入役及び村長に擧  
げられ當村會議員に數  
回當選せり現今は利根  
郡會議員たり萬延元年  
九月十一日生る年六十



金井維一氏

君は利根郡利南村の國  
勢調査員にして村民の  
信用厚く青年團々長在  
郷軍人會理事兼業組合  
評議員信用組合幹事等  
に推舉され家は農を以  
て業となせり明治十九  
年九月七日生る年三十  
六



星野朝隣氏

君は利根郡利南村の國  
勢調査員にして養蠶組  
合理事を勤めらる前に  
區長たりしことあり家  
は農を以て業となす明  
治十九年十月十五日生  
る年三十六





吉野和三郎氏

君は利根郡片品村の國勢調査員にして片品村會議員及び片品村農會々長たり家は農を以て業とせり明治十四年四月十八日生る年四十一



林 一 晶 氏

君は利根郡片品村の國勢調査員にして利根郡會議員並に副議長たり且所得税調査員に擧げられあり明治二十四年三月八日生る年三十一



星野丑松氏

君は利根郡片品村の國勢調査員にして曩に片品村會議員及び収入役たり現に片品村消防組部頭區長氏子總代等に選任せらる家は農を以て業となす慶應元年八月十二日生る年五十七



大竹岩吉氏

君は利根郡片品村の國勢調査員にして片品村會議員なり且菅沼區長消防組役員等を勤む家は農を以て業となせり慶應三年十一月二十日生る年五十五



星野眞平氏

君は利根郡片品村の國勢調査員にして片品村長代理兼助役なり性は温厚篤實にして村民の信用厚く且公共に富み農を以て業となす明治十三年七月三十日生る年四十二



笠原松次郎氏

君は利根郡片品村の國勢調査員にして片品村役場收入役たり家は農を以て業となす前に衛生組長區長學務委員等各數回勤績し信用厚き士なり明治五年一月四日生る年五十





外山雅一氏

君は利根郡川場村の國勢調査員にして村會議員區長たり且消防手數十數年間勤務し青年會蒞室支部長として長く青年の氣風振肅に盡瘁す明治二十五年一月三十日生る年三十



宮田彌右衛門氏

君は利根郡川場村の國勢調査員にして前に勢多農林學校卒業後陸軍に出身し陸軍歩兵少尉に任じ歸郷後在郷軍人會々長に擧げられ在郷軍人指導に盡瘁せり家は農を以て業とす



今井孝次氏

君は利根郡川場村の國勢調査員にして前橋中學校卒業後早稻田大學を卒業せり氏は今井今助代議士の長男にして父君政戰の留守宅を守り後顧の憂なからしめ又村青年の指導に盡瘁す



中村德助氏

君は利根郡川場村の國勢調査員にして川場村村會議員なり前に消防部頭たりしことあり家は農を以て業となす尙氏は勳八等勳章者なり明治十一年十一月二十六日生る年四十四



桑原重一氏

君は利根郡川場村の國勢調査員にして在郷軍人會分會長なり家は農を以て業となす土地の舊家にして温厚なる紳士なり明治二十七年生る年二十八



三浦靜一氏

君は利根郡片品村の國勢調査員にして家は農並に養蠶を以て業とす蠶絲検査員たり又幡谷風穴株式會社專務取締役に就任しあり慶應元年七月十一日生る年五十七





田村謙次郎氏

君は利根郡桃野村の國勢調査員にして小川區青年團長及び消防小頭等を勤めらる明治二十五年八月一日生る年三十



馬場健市郎氏

君は利根郡桃野村の國勢調査員にして家は農を以て業となす明治四十年騎兵第十三聯隊に入隊し上等兵に進級し除隊後消防小頭を勤務し在郷軍人分會理事たり明治二十年生る年三十五



石坂作衛氏

君は利根郡桃野村の國勢調査員にして村長及び農會長を勤め且青年團々長として青年指導に努力し其功大なるものあり明治十八年三月二十六日生る年三十七



阿部儀十郎

阿部儀十郎氏

君は利根郡水上村の國勢調査員にして青年團分會長たり家は農を以て業となす明治十六年八月一日生る年三十九



阿部豊次郎

阿部豊次郎氏

君は利根郡水上村の村長にして前に水上村書記同助役學務委員第三區長村會議員等に選任せられ村治の爲め盡力尠からず家は農業に従事し明治十三年生る年四十二



小林貞司氏

君は利根郡川場村の國勢調査員にして川場村消防組小頭なり家は農を以て業とせり明治三十年七月十九日生る年二十五





片野一氏

君は利根郡新治村の國勢調査員にして村會議員たり前に日清日露戰役に從軍し功として勳八等に叙せられ白色樹葉章を下賜さる爾後久賀村助役たることあり家は農を以て業となせり年四十八



鈴木千葉雄氏

君は利根郡新治村の國勢調査員にして日本醋酸會社赤谷木材工場主任たり明治十七年三月十九日生る年三十八



鈴木市兵氏

君は利根郡新治村の國勢調査員にして養蠶組合長村農會評議員青年團副團長信用組合幹事消防部頭等に擧げられあり家に農を以て業とせり明治十年九月二十七日生る年四十五



原澤源平治氏

君は利根郡新治村の國勢調査員にして布施區長たり家は農を以て業となす明治十三年九月十三日生る年四十二



原澤良作氏

君は利根郡新治村の國勢調査員にして區長布施信用購買組合幹事布施區長等に就任せり家は農を以て業となす明治七年五月二十一日生る年四十八



澤口蔦五郎氏

君は利根郡新治村の村長にして農を以て業となす曩に吾妻小學校教員群馬學員長沼田中學校長たりしことあり現今新治村青年團長村農會長水産會長山林會長養蠶組合長等に擧げられあり年五十五





林安太氏

君は利根郡新治村の國勢調査員にして農業を營めり前に砲兵軍曹に任官日清日露役に従軍し功に據り勳七等に叙せられ青色桐葉章を下賜せらる除隊後在郷軍人分會理事青年團支部長たり



本多政太郎氏

君は利根郡新治村の國勢調査員にして農を以て業となす前に區長及び青年團支部長たりしことあり現今畜産委員及び西峰須川養蠶組合副組合長に擧げられ信用厚し明治十五年一月十五日生る年四十



本多長壽氏

君は利根郡新治村の國勢調査員にして新治村青年支會長養蠶組合長消防部頭の任にあり家は農を以て業となす明治二十七年四月十四日生る年二十八



深代圭氏

君は利根郡新治村の國勢調査員にして青年會須川支會理事なり家は農を以て業となす明治二十五年二月十日生る年三十



木笛八九郎氏

君は利根郡新治村の國勢調査員にして學務委員たり家は雜貨商を以て業となす曾て日清日露兩役に従軍し功に據り勳八等に叙せられ白色桐葉章を下賜さる年五十四



木笛貞太郎氏

君は利根郡新治村の國勢調査員にして永井區長及び衛生組長たり前に生井郵便局通信書記を奉職せしことあり家は農を以て業となす明治四年九月六日生る年五十一





島田秀雅氏

君は利根郡川田村の國勢調査員にして家は農を以て業とす現に川田村學務員たり君亦俳句に興味あり力堂と號す國勢調査の所感に長き夜や露は出來たり翻れたり明治十三年二月十九日生る年四十一



林寛之助氏

君は利根郡新治村の國勢調査員にして農を以て業となし曾て兵役に服し輻重兵軍曹に任官し外征に従軍し勳七等に叙し青色桐葉章を下賜せられ除隊後村會議員蠶業評議員たり



原澤幸作氏

君は利根郡新治村の國勢調査員にして農を以て業となす曾て兵役に服し歩兵軍曹に任官し外征に従軍し勳七等に叙し青色桐葉章を下賜せられ除隊後村會議員及び消防部頭たり明治五年生る年五十



原澤賢氏

君は利根郡新治村の國勢調査員にして農を以て業となす性實直にして區長青年團副團長農蠶組合副組長消防部頭等に擧げらる明治七年一月十五日生る年四十八



宮崎善太郎氏

君は利根郡新治村の國勢調査員にして青年會新巻支會長消防部頭區長たり前に日露戰役に従軍し功に據り勳八等に叙し白色桐葉章を下賜さる家は農を以て業となせり年四十五



本多覺雄氏

君は利根郡新治村の國勢調査員にして農を以て業となせり前に日露戰役に従軍し功に據り勳八等に叙し白色桐葉章を下賜され除隊後青年團須川支部長に推せられ青年指導に努力せり年三十九





保田兵平氏

君は佐波郡伊勢崎町の  
國勢調査員にして砂糖  
荒物商を営み區長、煙草  
組合副組長、消防小頭等  
に擧げられ精勵しつゝ、  
あり明治八年五月二十  
七日生る年四十七



林肇造氏

君は利根郡赤城根村の  
國勢調査員にして村會  
議員及び郡農會協議員  
第三區長等の任にあり  
前に郡會議員たりしこ  
とあり家は農を以て業  
となす文久元年十二月  
十日生る年六十一



小林重補郎氏

君は利根郡赤城根村の  
國勢調査員にして家は  
農を以て業となす前に  
第二區長及び消防部頭  
たりしことあり現今村  
會議員に當選任務せり  
明治十六年九月十日生  
る年三十九



吉澤染之助

吉澤染之助氏

君は利根郡糸之瀬村の  
國勢調査員にして糸之  
瀬村在郷軍人會評議員  
たり君は亦品行方正に  
して陸軍在隊中は成績  
優等にして各賞狀數回  
下附されたることあり  
家は農を以て業となせ  
り年二十九



加藤五勝郎氏

君は利根郡糸之瀬村の  
國勢調査員にして糸之  
瀬村の村會議員なり前  
に區長たりしことあり  
家は農を以て業となす  
明治十四年五月二十五  
日生る年四十一



生方吉之介氏

君は利根郡川田村の國  
勢調査員にして青年會  
支部長なり又消防部頭  
に推擧せられあり家は  
農を以て業となす明治  
二十年四月一日生る年  
三十五





氏七太藤齋

君は佐波郡伊勢崎町の  
國勢調査員にして旅館  
を営み家業に精勵し會  
て區長に擧げられ農村  
の發達に盡力したり明  
治九年八月十九日生る  
年四十六



氏郎太勝橋大

君は佐波郡伊勢崎町の  
國勢調査員にして料理  
店を営み區長衛生組長  
に擧げられ農村の發達  
に盡瘁しつゝあり明治  
九年一月三日生る年四  
十六



氏太勝田柴

君は佐波郡伊勢崎西町  
の國勢調査員にして土  
木技師として勤績しあ  
りて功蹟夥からず明治  
五年十一月十七日生る  
年五十



氏吉東村中

君は佐波郡伊勢崎町の  
國勢調査員にして米穀  
商を営み區長消防小頭  
煙草組合理事白米検査  
員等に推され又教育會  
幹事に擧げられ勤功に  
依り下賜金の恩典に浴  
しあり明治十三年一月  
十六日生る



氏八文間德

君は佐波郡伊勢崎西町  
の國勢調査員にして醬  
油味噌製造を業とし區  
長消防組頭に推され業  
務に精勵しあり明治三  
年七月七日生る年五十  
三



氏司覺田須

君は佐波郡伊勢崎本町  
の國勢調査員にして荒  
物商を営み會て兵役に  
徵集せられ上等看護卒  
に進み除隊後町役場に  
職を奉じあり明治二十  
二年一月七日生る年三  
十三





小暮三重三郎氏

君は佐波郡伊勢崎町の  
國勢調査員にして織物  
業を營み當郡聯合分會  
副會長及び織物同業組  
合代議員に擧げられ後  
備役陸軍歩兵少尉たり  
明治十九年四月十二日  
生る年三十六



武要之助氏

君は佐波郡伊勢崎町の  
國勢調査員にして菓子  
製造業を營み當町製紙  
株式會社取締役にも擧  
げられあり尙ほ氏は明治  
三十七八年戰役の功に  
據り勳八等功七級に併  
叙せられあり年四十四



高柳信光氏

君は佐波郡伊勢崎町の  
國勢調査員にして機業  
を營み下山商店にて二  
十箇年精勤し伊勢崎町  
織物同業組合より賞状  
並に銀側時計を贈られ  
たり明治十七年二月十  
四日生る年三十八



赤井利平氏

君は佐波郡伊勢崎町の  
國勢調査員にして綾取  
業を營み區長機料組合  
理事に擧げられ種々盡  
力しあり明治三十年十一  
月二十五日生る年五十  
二



赤沼藤一氏

君は佐波郡伊勢崎町の  
國勢調査員にして寫眞  
業に従事し嶄新の技術  
を究め顧客の便益を計  
り斯業の發達を圖りつ  
ゝあり明治十二年六月  
十二日生る年四十三



馬場傳藏氏

君は佐波郡伊勢崎町の  
國勢調査員にして雜貨  
商を營み曾て區長に推  
され農村の發達に努め  
現今衛生組長納稅組長  
として盡瘁し明治四十  
三年納稅組合長として  
成績優等に依り縣より  
表彰せられたり年四十三





細井喜平治氏

君は佐波郡三郷村の國勢調査員にして群馬縣立工業學校卒業後歸郷して農業に従事し青年會支部長に擧げられ専ら青年の指導に任じあり明治三十一年三月七日生る年二十四



中澤三郎氏

君は佐波郡伊勢崎町の國勢調査員にして荒物商に従事す品行方正にして模範青年の評あり特に選ばれて今回の任務を果せり明治二十三年生る年三十二



石倉常次郎氏

君は佐波郡伊勢崎町の國勢調査員にして牛乳商を營み區長同町協和會評議員にして大に力を效し本縣家畜協會評議員牛乳同業代議員等に擧げられ町長より謝状を下附せられたり年四十三



杉原民彌氏

君は佐波郡伊勢崎町の國勢調査員にして織物業を營み會て兵役に徵集され工兵曹長に進み日露戰役に從軍し勳七等に叙せられ青色桐葉章及び金三百圓を下賜せられ製紙株式會社取締役擧げらる



關口和藏氏

君は佐波郡伊勢崎町の國勢調査員にして農作業とし米穀検査所書記を命せられ任務に精勵しあり明治二十八年二月七日生る年二十七



江川新藏氏

君は佐波郡伊勢崎町の國勢調査員にして金物商を營み當町協和會々長青年會副會長消防小頭等に擧げられ任務の遂行に努力しあり明治十二年十二月十五日生る年四十三





横堀清一氏

君は佐波郡三郷村の國勢調査員にして縣立中之條農學校及び中學校三年修業後郷里にて農業に従事し下波志江實踐團長に擧げられり明治二十六年十二月三十一日生る年二十九



岡田幸次郎氏

君は佐波郡三郷村の國勢調査員にして私立中學館修業後退學して歸郷し農業に従事し當村青年會副會長に擧げられり明治二十八年三月九日生る年二十七



細井千代藏氏

君は佐波郡三郷村の國勢調査員にして縣立勢多農林學校當村實業補習學校卒業後當村實業補習學校準導心得及び新宿農事改良組合長並に養鶏組合長に推されり明治三十一年四月十三日生る年二十四



岡上淺次郎氏

君は佐波郡三郷村の國勢調査員にして曾て兵役に服し近衛歩兵第二聯隊へ入營し病氣退營し補充兵役に編入せられ當村書記に選ばれ引續き收入役に擧げられ退職後現今農事に従事しあり年三十二



矢内覺藏氏

君は佐波郡三郷村の國勢調査員にして曾て兵役に徴され鐵道第一聯隊に入營し工兵伍長に進み除隊後縣農會主催食糧増殖講習會を修了し其後郷歸し農業に従事せり明治三十年二月十九日生る年二十五



北島宣齊氏

君は佐波郡三郷村の國勢調査員にして曾て中學校に入校し三學年修業後退校して郷里に歸り農業に従事しあり明治三十二年八月二十日生る年二十三





氏郎十嘉藤齋

君は佐波郡赤堀村の國勢調査員にして農業に従事し曾て徴兵として野砲兵第十四聯隊へ入營し砲兵上等兵に進み除隊後香林中支會長として大に盡力しあり明治二十五年一月二十五日生る年三十



氏郎三恒柳高

君は佐波郡赤堀村の國勢調査員にして農業とし曾て一年志願兵として歩兵第十五聯隊に入營し大正六年歩兵少尉に任せられ正八位に叙せらる現今青年會々長として専ら青年の指導に任じあり年二十六



氏治悅村杉

君は佐波郡三郷村の國勢調査員にして曾て兵役に徴され歩兵第十五聯隊に入營し上等兵に進み除隊後青年會支會長在郷軍人分會理事等に擧られあり明治二十七年七月二十一日生る



氏次一橋高

君は佐波郡三郷村の國勢調査員にして養蠶學校卒業後農事改良組合長並に養蠶組合長青年支會長に擧げられあり明治二十七年十二月十七日生る年二十八



氏郎太英柳高

君は佐波郡三郷村の國勢調査員にして私立佐波中學館に入學修業後當村書記に擧げられ大正五年二月一日より當縣に開設せる地方改良講習會に出席せり明治二十八年二月一日生る年二十七



氏次玉野佐小

君は佐波郡三郷村の國勢調査員にして私立佐波學館卒業後同館助教を命せられ其後農工商統計調査員當村消防手等に擧げられあり明治三十一年五月二十五日生る年二十四





大澤茂雄氏

君は佐波郡赤堀村の國勢調査員にして農を業とし曾て一年志願兵として歩兵第十五聯隊に入營除隊後村役場書記赤堀青年會下觸支會長に擧げられ専ら青年の指導に任じあり年三十



渡邊近吉氏

君は佐波郡赤堀村の國勢調査員にして農業に従事し曾て兵役に徵集せられ輻重兵第十四大隊に入營し上等兵に進み滿期除隊の際品行方正勤務勉勵學術技藝に熟達せるに依り善行證書を授與せらる年二十六



新井周作氏

君は佐波郡赤堀村の國勢調査員にして農業に従事し曾て兵役に徵集せられ歩兵上等兵に進み除隊後村會議員大字間野谷組合長處女會顧問に擧げられ百方盡力しあり明治十七年三月二十八日生る



新井照司氏

君は佐波郡赤堀村の國勢調査員にして曾て兵役に徵集せられ近來輻重兵大隊に入營し從軍出征し勳八等に叙せられ除隊後養蠶組合會計主任區長等に擧げられ農村の進展に關し盡力しあり年三十九



石田元雄氏

君は佐波郡赤堀村の國勢調査員にして農業に従事し曾て兵役に徵集せられ歩兵上等兵に進み除隊後青年會赤南支會長として青年の指導に任じあり明治二十四年七月十五日生る年三十一



石井市太郎氏

君は佐波郡赤堀村の國勢調査員にして大正元年電信隊へ入隊し除隊後農を以て家業となす明治二十五年生る年三十





新井積松氏

君は佐波郡東村の國勢調査員にして村會議員に擧げられ村治に關し盡力尠からず現今農業に従事しあり明治九年一月生る年四十六



平文訪氏

君は佐波郡東村の國勢調査員にして農業に従事し會て區長村會議員に擧げられ村治に關し大に力を効し現今國運社監査役、消防小頭等に推されあり明治元年一月三日生る年五十四



細野要之助氏

君は佐波郡東村の國勢調査員にして農會評議員、消防部頭、區長等に推選せられ農事に關し努力尠からず明治九年八月五日生る年四十六



高尾柳司氏

君は佐波郡東村の國勢調査員にして農業に従事し本郡殖産興業組合理事、當村農遊會委員として種々盡力しあり明治二十六年一月生る年二十九



秋野見問吉氏

君は佐波郡東村の國勢調査員にして會て兵役に服され歩兵上等兵に進み除隊後農業に従事し消防組頭、農工商統計調査員に擧げられ努力しあり明治二十三年十一月生る年三十二



小泉誠一氏

君は佐波郡東村の國勢調査員にして農業に従事し會て青年會顧問として大に盡力し現今豫備歩兵少尉なり明治二十七年一月二十日生る年二十八





藤七平氏

君は佐波郡殖蓮村の國勢調査員にして農業に従事し區長に擧げられ牧々業務に精勵しあり  
明治十三年十二月十九日生る年四十二



重安田太郎氏

君は佐波郡殖蓮村の國勢調査員にして農を業とし村會議員に擧げられ村治に關し盡力大なるものあり明治十二年四月一日生る年四十三



重田幾馬氏

君は佐波郡殖蓮村の國勢調査員にして農業に従事し青年會支會長に擧げられ明治四十一年蠶病豫防吏員に擧げられあり明治二十三年十月十六日生る年三十二



矢島房次郎氏

君は佐波郡殖蓮村の國勢調査員にして農業に従事し消防組頭に擧げられあり明治五年五月二十五日生る年五十



川端保太郎氏

君は佐波郡殖蓮村の國勢調査員にして織物製造業を營み村會議員たり會て兵役に徵集せられ近衛歩兵第二聯隊に入營し上等兵に進みあり明治二十二年九月十五日生る年三十三



萩原壽太郎氏

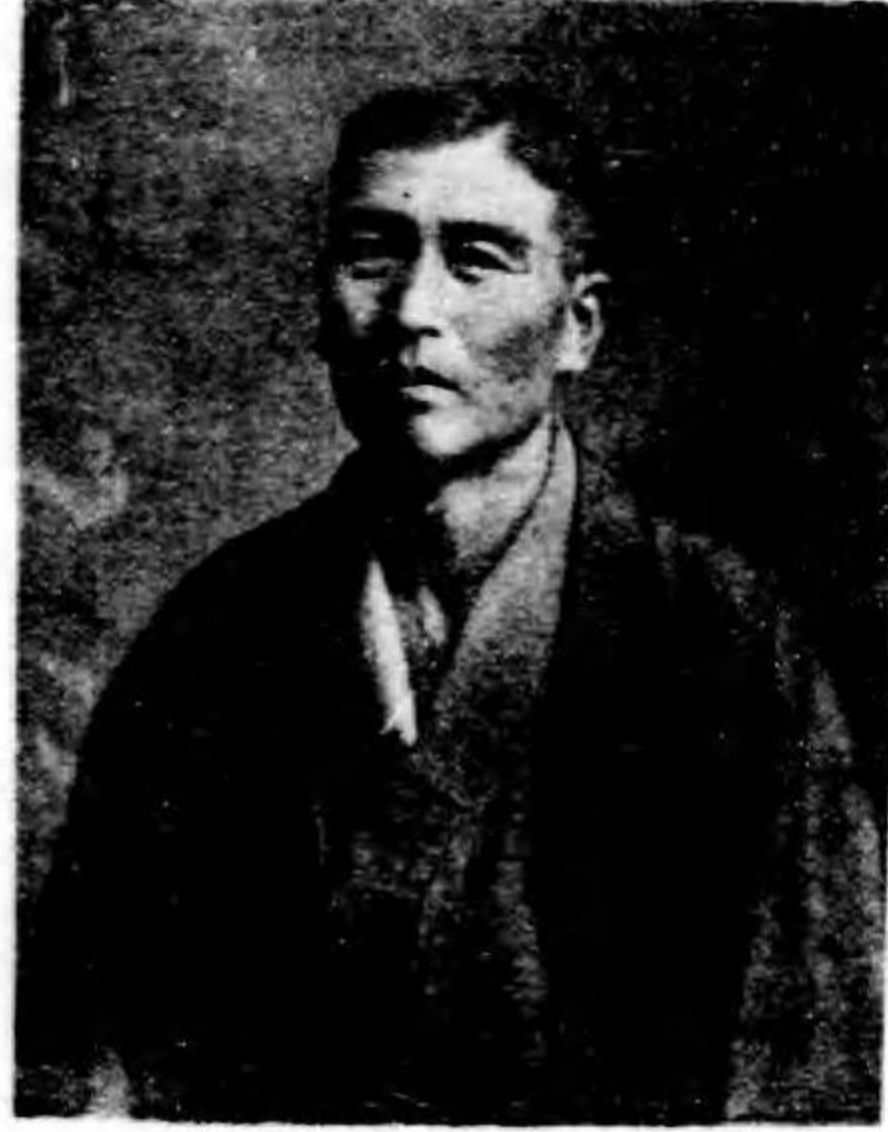
君は佐波郡東村の國勢調査員にして明治二十九年當郡役所書記を命ぜられ明治四十四年當村々長に擧げられ村治に關し盡力しあり明治四年十月五日生る年五十一





三輪勇吉氏

君は佐波郡殖蓮村の國勢調査員にして家は建築請負を以て業となす大正五年殖蓮村第七區長に選任せられ大正八年再選目下就職中なり明治九年一月三日生る年四十六



高橋儀三郎氏

君は佐波郡殖蓮村の國勢調査員にして建築請負を業とし孜々斯業に従事しあり明治七年十一月二十三日生る年四十八



大木種藏氏

君は佐波郡殖蓮村の國勢調査員にして前に青年團長縣監病豫防吏員岩手縣上閉伊郡栗橋村巡廻養蠶教師等に任命目下殖蓮村第十七區區長及び消防役員たり明治二十三年十二月三十日生る年三十二



石原正三郎氏

君は佐波郡殖蓮村の國勢調査員にして織物製造業に従事し消防組頭伊勢崎織物同業組合代議員に擧げられ種々盡瘁しあり明治十年二月二日生る年四十五



古郡良造氏

君は佐波郡殖蓮村の國勢調査員にして消防小頭青年會々長傳染病豫防委員等に擧げられ百方努力し農業に従事しあり明治十九年十一月二十五日生る年三十六



久保田賢治氏

君は佐波郡殖蓮村の國勢調査員にして農業に従事し統計調査員村會議員消防小頭等に擧げられ種々盡力しあり明治八年四月十二日生る年四十七





八田團十郎氏

君は佐波郡茂呂村の國勢調査員にして曾て青年會々長に推され青年指導の任に當り現今消防第一區部頭に擧げられあり尙氏は後備役輜重輸卒なり明治二十一年一月二十一日生る年三十四



菊地和十郎氏

君は佐波郡茂呂村の國勢調査員にして機業に従事し曾て兵役に徵集せられ歩兵軍曹に累進し外征に従軍し勳七等青色桐葉章及び金三百圓下賜せらる年四十



鈴木忠三郎氏

君は佐波郡茂呂村の國勢調査員にして農に従事し曾て兵役に徵集せられ歩兵軍曹に累進し歩兵第十五聯隊に入營し外征に従軍し功あり役後勳八等功七級に併叙せられあり年四十三



新井定七氏

君は佐波郡茂呂村の國勢調査員にして小學校に教鞭を執り兒童教育に努力し農作物改良組合長となり蔬菜培養に努力し年産一萬餘圓を算し東京大阪前橋桐生等に販路を擴張しあり年四十八



田島數太郎氏

君は佐波郡茂呂村の國勢調査員にして永年小學校に教鞭を執り兒童教育に精勵しつゝあり明治二十年十月十日生る年三十五



小林淺三氏

君は佐波郡茂呂村の國勢調査員にして蠶糸製造業に従事し曾て兵役に徵され憲兵伍長に進み明治四十一年朝鮮暴徒鎮壓の爲め朝鮮駐劄憲兵隊へ派遣され大に精勵せり明治十八年八月生る年三十七





青山嘉七氏

君は佐波郡境町の國勢調査員にして世々機業に從事し町會議員同町衛生組長當町共有市場會社理事等に擧げられ公共的事業に努力しあり慶應二年十月六日生る年五十六



正田重要郎氏

君は佐波郡境町の國勢調査員にして荒物商を營み家業に精勵しあり明治二十一年一月十四日生る年三十四



長沼茂太郎氏

君は佐波郡采女町の國勢調査員にして農業に從事し曾て兵役に徴され歩兵第十五聯隊に入營し伍長に進み除隊後青年支會々計主任在郷軍人分會班長に擧げられあり年二十八



小暮保藏氏

君は佐波郡采女村の國勢調査員にして農業に從事し當村消防部頭、農業實行員に擧げられ孜孜精勵しあり明治十八年十一月二十六日生る年三十七



宮崎榮氏

君は佐波郡采女村の國勢調査員にして現に農工商統計調査員采女村軍人分會幹事、消防組相進會評議員、采女村三區青年團副團長、伊與久農事研究會理事等の任にあり明治二十二年六月生る年三十三



新井嘉七氏

君は佐波郡采女村の國勢調査員にして蠶種製造業を營み曾て采女村青年副會長に推され現今當村農業實行委員として任務に精勵しあり明治二十五年四月二十日生る年三十





田島安吉氏

君は佐波郡豊受村の國勢調査員にして村會議員土木委員等に擧げられ村治に關し多大の努力を爲したり慶長三年二月二日生る年五十五



川端誠太郎氏

君は佐波郡豊受村の國勢調査員にして機業を營み區長村會議員收入役等に擧げられ種々盡力あり明治十二年八月六日生る年四十三



松本源藏氏

君は佐波郡豊受村の國勢調査員にして農業に従事し會て村會議員として村治に盡力し現今當村農會副長養蠶組合長に擧げられ努力あり明治十二年九月二十四日生る年四十三



小茂田才二郎氏

君は佐波郡境町の國勢調査員にして書籍取次國定教科書販賣等を以て業となす前に區長代理傳染病豫防委員等に擧げられ現今境町區長の任にあり明治十年八月二十七日生る年四十五



市柳太郎氏

君は佐波郡境町の國勢調査員にして境町農工商統計調査員及び第六區長代理として町内に重きを爲せり明治十二年五月十八日生る年四十三



今井七平氏

君は佐波郡境町の國勢調査員にして大正元年より區長氏子總代土木委員等に推され現今任務遂行に努めあれり嘉永五年十一月三日生る年七十





大和吉五郎氏

君は佐和郡名和村の國勢調査員にして世々農業に従事し山王道信用組合長に擧げられ孜孜任務遂行に努めあり明治六年四月生る年四十九



太田秀次郎氏

君は佐波郡名和村の國勢調査員にして世々農業に従事し精勵努力家事に盡瘁しあり明治十四年五月生る年四十一



小澤健次氏

君は佐波郡名和村の國勢調査員にして農に従事し當村々長として村治に貢獻せしこと少なからず慶長三年九月五日生る年五十五



田島信藏氏

君は佐波郡豊受村の國勢調査員にして資性剛直事に當りて熱誠能く其分を盡し村治の改善に盡力し明治十八年小學校を建築し又消防水利架橋交通に功勞顯著にして枚舉に遑あらず年五十八



平田兼吉氏

君は佐波郡豊受村の國勢調査員にして染織に従事し多年同業組合村會議員、區長、水利組合議員等に擧げられあり安政五年十二月二日生る年六十四



菊地梅之助氏

君は佐波郡豊受村の國勢調査員にして曾て青年會々長として青年の指導に任じ現今消防小頭として努力しあり家業として機業に従事しあり明治二十一年十二月二十三日生る年三十四





須藤新八郎氏

君は佐波郡名和村の國勢調査員にして明治三十三年埼玉縣立甲種蠶業學校卒業後佐波蠶種株式會社に専務として勤務し區長に擧げられ農村の發達に盡瘁し現今養蠶業に精勵しあり年四十五



沼田柳次氏

君は佐波郡名和村の國勢調査員にして農業に従事し會て當村青年會支會幹事に擧げられ青年の指導に任じ大に力を盡し現今消防小頭に推されあり明治十一年六月生る年四十四



原政太郎氏

君は佐波郡名和村の國勢調査員にして世々農を業とし曾て兵役に徴され野戰砲兵隊に入營し外征に従軍し勳八等に叙せられ其後青年會幹事區長に擧げられあり明治十七年十月三十日生る年三十八



原鍋平氏

君は佐波郡名和村の國勢調査員にして農を業とし我國略圖作製の嚆矢たり町村制開始以來今日に至る迄村會議員として村治に少からざる盡力をなし現今伊勢崎小學校の學務委員たり年六十九



小吉藏氏

君は佐波郡名和村の國勢調査員にして世々農業に従事し會て山王道青年支會理事として大に盡力しありたり明治三十年二月一日生る年二十五



青木吉之助氏

君は佐波郡名和村の國勢調査員にして世々農業に従事し會て山王道青年會支會幹事として努力大なりき明治二十一年四月四日生る年三十四





町田傳六氏

君は佐波郡芝根村の國勢調査員にして穀商を營み衛生組合長、區長、農工商統計調査員に擧げられ、百方盡力あり、明治十二年二月三日生る、年四十三



石川辰三郎氏

君は佐波郡名和村の國勢調査員にして、世々農業に従事し、孜孜家運の隆昌を圖りつゝあり、明治二十五年八月二十五日生る、年三十



小林宗貞氏

君は佐波郡名和村の國勢調査員にして、村役場に書記として職を奉じ、精勵し、今日に至れり、明治三十四年九月二十八日生る、年二十一



吉井金治郎氏

君は佐波郡名和村の國勢調査員にして、農を業とし、青年會支會長に推され、當村役場收入役に擧げられ、孜孜業務に精勵しあり、明治二十七年八月八日生る、年二十八



黒澤東馬氏

君は佐波郡名和村の國勢調査員にして、農業に従事し、曾て區長、消防小頭等に推され、農村の進展に努め、現今信用組合長に擧げられあり、明治五年七月二日生る



飯島長藏氏

君は佐波郡名和村の國勢調査員にして、農業に従事し、永年小學校に教鞭を執り、現時退職して、區長、村會議員、衛生委員等に擧げられ、種々盡力しあり、慶應三年六月十六日生る、年五十五





氏郎五辰田町

君は佐波郡玉村町の國勢調査員にして家は農を以て業となす明治三十年より現在に至る町消防小頭を勤め且衛生組長區長等の任にあり文久三年九月二十三日生る年五十九



櫻井佐造

氏造佐井櫻

君は佐波郡芝根村の國勢調査員にして區長村會議員農工商統計調査委員に推され大正七年電氣株式會社取締役になり明治七年十月二十三日生る年四十八



氏哉勝柴小

君は佐波郡芝根村の國勢調査員にして曾て青年會支會長消防組頭に推され現今農工商統計調査員たり明治二十年一月二十二日生る年三十五



金子唯吉

氏吉唯子金

君は佐波郡芝根村の國勢調査員にして農業に従事し區長並に村會議員に擧げられ農村の進展に關し盡瘁しあり文久三年五月十二日生る年五十九



氏松勢伊澤中

君は佐波郡芝根村の國勢調査員にして農業に従事し明治三十七八年戰役に從軍出征し勳八等に叙せられ除隊後區長村會議員農工商統計調査員に擧げられあり明治十一年二月二十三日生る年四十四



氏郎太卯田高

君は佐波郡芝根村の國勢調査員にして農に従事し區長に推され大正六年村會議員に擧げられ村治に力を盡し貢獻せしこと尠からず元治元年四月十四日生る年五十八





白田浦次郎氏

君は佐波郡玉村町の國勢調査員にして農を業とし曾て兵役に服し歩兵上等兵に進み外征に従軍し勳八等白色桐葉章及び金二百圓を下賜せられあり明治十二年八月九日生る年四十三



笠原賛三氏

君は佐波郡玉村町の國勢調査員にして農業に従事し區長消防部頭衛生組長等に擧げられ百方盡瘁しあり明治十七年二月二十五日生る年三十七



福一島郎氏

君は佐波郡玉村町の國勢調査員にして世々農を業とし當町農會長當町大字福島養蠶組合長區長に擧げられ公共的業務に従事しあり明治八年十二月四日生る年四十七



岡田守三氏

君は佐波郡玉村町の國勢調査員にして農を業とし區長消防部頭に擧げられ農村の發達に關し大に努力しあり明治十七年六月十七日生る年三十八



高橋政澄氏

君は佐波郡玉村町の國勢調査員にして世々農を業とし曾て一年志願兵として歩兵第十五聯隊に入營し明治三十七年歩兵少尉に任官し勳六等功五級に併叙せられ現今青年會々長に擧げられあり年三十八



堀米源太郎氏

君は佐波郡玉村町の國勢調査員にして家は繭糸太物商を以て業となす曾て日清戰役に出征して功あり一時金及び從軍徽章下賜さる慶應三年生る年五十五





氏平良田内

君は佐波郡上陽村の國勢調査員にして農業に従事し第五消防部頭に擧げられ任務に精勵しあり明治二十年一月十一日生る年三十五



氏吉猪木津宇

君は佐波郡上陽村の國勢調査員にして農業に従事し斯道の發達に關し孜孜精勵努力しあり明治三十三年五月一日生る年二十二



天田 彭 磨

氏磨彭田天

君は佐波郡上陽村の國勢調査員にして農業に従事し米穀の改良に關し盡力せること多大なり明治十六年八月十二日生る年三十九



氏郎一愛山内

君は佐波郡上陽村の國勢調査員にして世々農業を業とし曾て兵役に徴され歩兵伍長に進み蠶業學校を卒業し熱心蠶業に従事しあり明治二十九年二月二日生る年二十六



杉内新三郎

氏郎三新内杉

君は佐波郡上陽村の國勢調査員にして農業に従事し曾て兵役に徴され上等看護卒に進み除隊後高山社蠶業學校を卒業し現今青年會支會長として青年指導に任じあり明治二十六年三月二日生る



氏三禮崎岩

君は佐波郡玉村町の國勢調査員にして藥種商を營み大正四年一年志願兵として歩兵第五十九聯隊へ入營し一等看護長に進み除隊後家業に従事しあり明治二十三年十一月六日生る年三十二





細野團藏

氏藏團野細

君は佐波郡上陽村の國勢調査員にして曾て上陽小學校に永年教鞭を執り兒童教育に盡瘁し家業として農業に従事しあり明治三年二月三日生る年五十二



八木喜久治

氏治久喜木八

君は佐波郡上陽村の國勢調査員にして農業に従事し吾妻農林學校を卒業し兵役に徴され歩兵上等兵に進み歸郷後家業に精勵しあり明治二十二年二月十二日生る年三十三



氏雄和倉小

君は佐波郡上陽村の國勢調査員にして農業に従事し佐波學館卒業後青年會支會長として専ら青年の指導に任じ其矯正に關し大に努力しあり明治二十八年十二月二十八日生る年二十七



宮下磯次郎

氏郎次磯下宮

君は佐波郡上陽村の國勢調査員にして農業に従事し消防部長上陽村農會評議員米穀検査員に擧げられ百方盡瘁しあり明治五年十一月二十日生る年五十



氏吉民田和

君は佐波郡上陽村の國勢調査員にして農業に従事し區長に擧げられ農村の發達に關し貢獻する所尠からず明治十四年十一月三日生る年四十一





中村資太郎



岡本音次郎

根岸米次郎

小林利一郎

氏太庫内竹

君は佐波郡宮郷村の國勢調査員にして農業に従事し區長養蠶組合副會長に擧げられ農村の進展に關し盡力尠からず慶應二年三月五日生る年五十六

氏郎太資村中

君は佐波郡宮郷村の國勢調査員にして農業に従事し區長養蠶組合特別員に擧げられ農村の發達に關し大に努力しあり明治十五年十二月十五日生る年四十

氏太和美本岡

君は佐波郡宮郷村の國勢調査員にして農業に従事し消防小頭に推され業務に精勵しあり明治二十七年生る年二十八

氏郎太音本岡

君は佐波郡宮郷村の國勢調査員にして世々農業に従事し孜々努力しあり明治六年四月六日生る年四十九

氏郎次米岸根

君は佐波郡宮郷村の國勢調査員にして農業に従事し曾て兵役に徴集せられ砲兵軍曹に累進し外征に従軍し勳七等功七級に叙せられ除隊後村會議員に擧げられ盡力しあり明治二年三月生る年五十三

氏郎一利林小

君は佐波郡宮郷村の國勢調査員にして農業に従事し在郷軍人分會評議員に推され軍事思想の普及に盡力しつゝあり明治二十六年七月十八日生る年二十九





井田鐵平

井田鐵平氏

君は佐波郡宮郷村の國勢調査員にして農業に従事し曾て兵役に徴集せられ重砲兵隊に入營し除隊後家業に精勵しあり明治十六年九月生る年三十九



千吉良國五郎氏

君は佐波郡宮郷村の國勢調査員にして農業に従事し區長代理に推され農村の進展に關し尠からざる努力を爲しあり明治元年四月五日生る年五十四



須田慶四氏

君は佐波郡宮郷村の國勢調査員にして農業に従事し區長代理、農村評議員に擧げられ農村の進展に關し大に努力しあり明治元年四月三日生る年五十四



須田貞二氏

君は佐波郡宮郷村の國勢調査員にして前橋師範學校卒業以來小學校に教鞭を執り兒童教育に關し盡瘁しあり明治二十八年一月生る年二十七



栗原新藏

栗原新藏氏

君は佐波郡宮郷村の國勢調査員にして農業に従事し區長に推選せられ農村の發展上大に努力しあり明治十一年四月十五日生る年四十四



磯部普太郎氏

君は佐波郡宮郷村の國勢調査員にして農業に従事し區長に推され農村の發達に關し大に努力し又米穀検査員、村農評議員、衛生組長、貯金部長等に擧げられ種々盡力しあり明治五年五月十八日生る年五十





塚越一文郎氏

君は新田郡太田町の國勢調査員にして家は養蠶具並に荒物商を以て業となす現に太田町第二區長たり文久元年七月七日生る年六十一



高橋丈太郎氏

君は新田郡太田町の國勢調査員にして酒類商を營み町會議員に擧げられ町政に關し盡力しつゝあり文久三年一月二日生る年五十九



武井文治氏

君は佐波郡宮郷村の國勢調査員にして前に受檢組合長及び宮郷村會議員等に擧げられ目下區長衛生組合長養蠶組合長村農會實行員等の任にあり家は農を以て業となす



飯島定太郎

飯島定太郎氏

君は佐波郡宮郷村の國勢調査員にして農業に従事し區長に擧げられ農村の發達に貢獻したること尠からず明治六年一月生る年三十九



石川安次郎氏

君は佐波郡宮郷村の國勢調査員にして農業に従事し區長に擧げられ農村の發達に關し盡力しあり慶應元年一月四日生る年五十七



萩原角藏

萩原角藏氏

君は佐波郡宮郷村の國勢調査員にして農業に従事し曾て區長に選ばれ農村の進展に盡力し現今養蠶組合長貯金組合長信用組合長等に擧げられ公共的事業に力を効しあり明治八年十月二十四日生る





山岸猪喜三氏

君は新田郡世良田村の國勢調査員にして青年團長並に村會議員たり家は農を以て業となす  
明治十九年十月二十一日生る年三十六



富岡三治郎

富岡三治郎氏

君は新田郡世良田村の國勢調査員にして消防部頭並に衛生組長たり前に日露戰役に陸軍々曹として従軍し功に據り勳七等功七級に併叙せられ青色桐葉章を下賜さる明治九年七月五日生る年四十六



富岡達四郎氏

君は新田郡澤野村の國勢調査員にして同村尋常高等小學校長を奉職せり君亦一意専心兒童の教育青年團員の氣風改善に努力しつゝあり  
明治八年十一月二十八日生る年四十七



井上儀三郎氏

君は新田郡澤野村の國勢調査員にして同村區長代理並に生産検査員なり且つ青年團長に推せられ青年氣風改善に努力し其効顯著なるものあり家は農を以て業とせり明治二十年生る年三十五



飯田藤一郎

飯田藤一郎氏

君は新田郡九合村の國勢調査員にして大正七年二月九合消防組を永年勤績し事務整理に任じ功に依り群馬警察部長より眞鍮火鉢附與さる現在は村助役たり  
明治十一年九月二十二日生る年四十四



土屋荒三郎氏

君は新田郡太田町の國勢調査員にして區長に擧げられ家業として呉服商を營み日夜精勵しつゝあり明治五年二月二十五日生る年五十二





福島清八氏

君は新田郡世良田村の國勢調査員にして新田郡産業調査員たり家は先々代より蠶種製造販賣及び養蠶種風穴元祖製造等を營み一意専心家業に精勵しつゝあり明治二年二月一日生る年五十三



山鹿三省氏

君は新田郡世良田村の國勢調査員にして性温厚なり村民の推舉に依り青年團々長、農會評議員、第四消防部頭、貯金獎勵會々長等に擧げられあり家は農業に従事す明治十四年八月三十日生る年四十一



村岡幾次氏

君は新田郡世良田村の國勢調査員にして二十一歳の時直眞影流正田嘉七郎の門に入り剣道目録を受く明治四十年山林を開墾し副業として園藝事業を營み現今に至る目下村會議員の任にあり年五十五



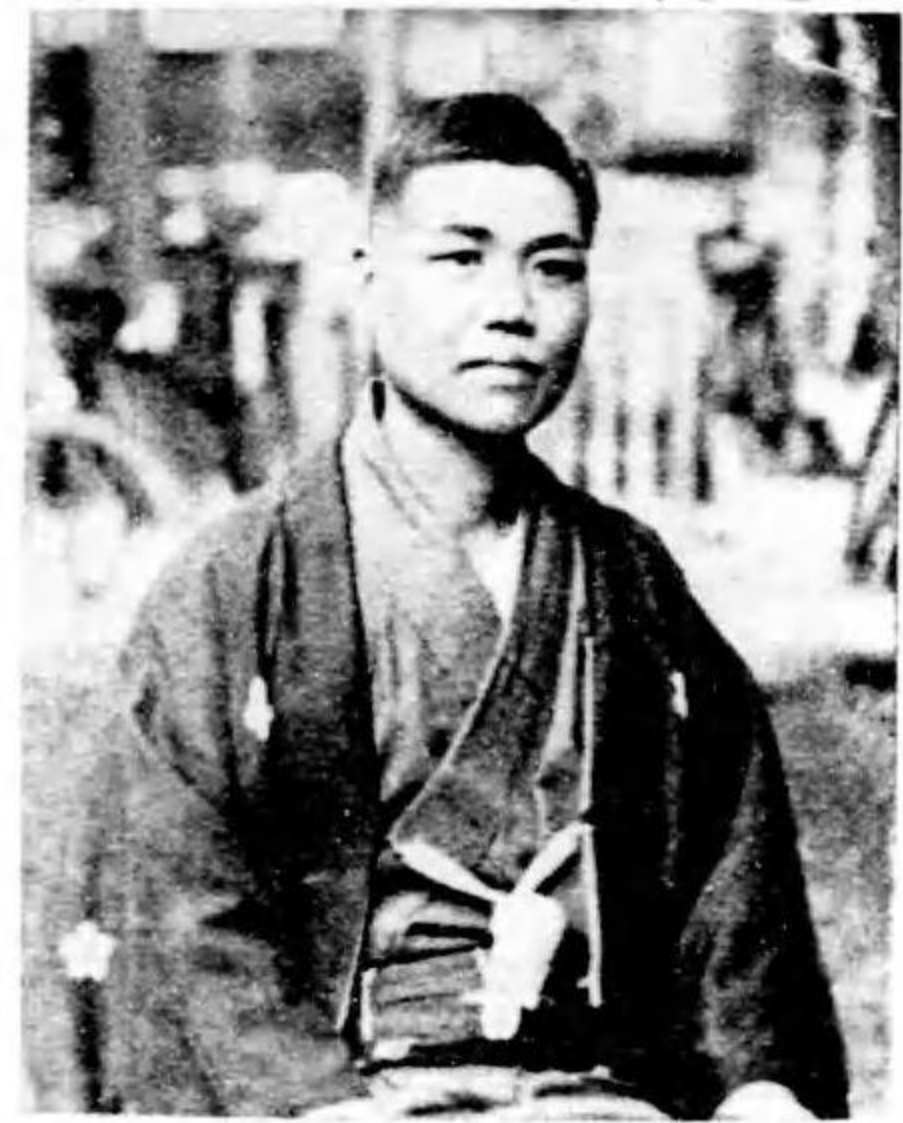
富岡和市氏

君は新田郡世良田村の國勢調査員にして曾て兵役に服し日露戰役に從軍し功に據り勳八等功七級に叙し白色桐葉章を下賜せられ除隊後在郷軍人副團長、青年團支團長、村會議員等に推せらる年三十九



毛呂文雄氏

君は新田郡世良田村の國勢調査員にして家は農業に従事す村民の推舉に依り青年團副團長、村農會評議員、農業組合長等に就任しあり明治十一年四月二十二日生る年四十四



小屋丈平氏

君は新田郡世良田村の國勢調査員にして家は雜貨商を營めり君亦一意家業に努力せるにより業務益々盛なり且つ模範青年の評あり青年團副團長たり明治十一年生る年四十四





八木耕作氏

君は新田郡寶泉村の國勢調査員にして同村第七部消防小頭及び青年支部長の任務を掌り村の爲め努力せし所多し家は農業に従事せり明治二十五年二月十四日生る年三十



島富田司氏

君は新田郡寶泉村の國勢調査員にして同村區長代理たり且つ西田島耕地整理評議員並に青年團支部長に擧げらる前に日露役に出征し功に據り勳八等に叙し瑞寶章を下賜せらる家は農を以て業とせり年四十



田村文平氏

君は新田郡寶泉村の國勢調査員にして同村會議員及び西田島耕地整理組合副長たり前に日露戰役に從軍して功に據り勳八等に叙せられ白色桐葉章を下賜せらる家は農を以て業となす年四十



島岡利吉氏

君は新田郡寶泉村の國勢調査員にして村長の吏務を掌り大に自治の改善に努力せり前に村會議員に擧げられたることあり家は酒類製造業に従事せり安政五年七月十日生る年六十四



栗原啓吾氏

君は新田郡木崎町の國勢調査員にして家は農業に従事す君亦實直なるを以て郡青年代表者に推任さる明治三十一年三月十六日生る年二十四



田代長十郎氏

君は新田郡世良田村の國勢調査員にして村會議員消防部頭第十九區長等を勤む家は農を以て業とせり明治十五年十二月一日生る年四十





氏太隼崎戸

君は新田郡生品村の國勢調査員にして曾て日露戦役に従軍し功に據り勳八等に叙し白色桐葉章を下賜せられ大正二年より現今に至る村會議員に推舉せられあり家は農業に従事す明治六年一月八日生る



氏郎三豐内竹

君は新田郡生品村の國勢調査員にして家は農を以て業となす明治十四年十二月十二日生る年四十一



氏平武井松

君は新田郡生品村の國勢調査員にして明治三十三年陸軍歩兵軍曹に任官日露役に従軍し功に據り勳七等功六級に叙し青色桐葉章を下賜せられ現今農業に従事す明治十三年三月二十日生る年四十二



氏郎重鶴崎岸

君は新田郡島之郷村の國勢調査員にして明治四十年株式會社豊山銀行監査役に就任今年日本鐵道株式會社清算囑託主事に就任し同四十年銀杯一個贈與せらる現に島之郷村學務委員たり年七十一



氏二三田高

君は新田郡寶泉村の國勢調査員にして小學卒業後太田區裁判所書記を奉職し大正元年以來同村書記の吏務を掌り自治の改善に努力せり家は農を以て業とす明治十三年生る年四十二



氏郎次鐵島新

君は新田郡寶泉村の國勢調査員にして藤阿久養蠶組合長寺社總代衛生委員消防部頭等に擧げられ前に外征に従軍し勳七等に叙し青色桐葉章を下賜せらる明治三年生る年五十二





大館進次郎氏

君は新田郡綿打村の國勢調査員にして曾て日露戰役に從軍し功あり勳八等功七級に併叙せられ白色桐葉章を下賜せられ除隊後在郷軍人會分會長、青年會支會長等に選任せらる。明治十六年四月十五日生る。



山本一郎氏

君は新田郡綿打村の國勢調査員にして曾て徵兵として歩兵第六十六聯隊に入營し歩兵伍長に進み除隊後傳染病豫防吏員及び衛生組長等に推舉せられ孜孜精勵しあり。明治二十三年十一月二十九日生る。



正盛田作氏

君は新田郡綿打村の國勢調査員にして代々農業に従事す現に綿打村長、村農會長、火防組組長、學齡兒童保護會長、徵兵慰勞義會長、郡農會副會長、町村長會新田郡支部長等の任にあり。文久二年生る。



濱野勝治氏

君は新田郡生品村の國勢調査員にして農事實行委員並に消防部頭たり。家は農を以て業とせり。明治十八年一月十八日生る。年三十七。



齋藤脩太郎氏

君は新田郡生品村の國勢調査員にして前に一年志願兵として入隊し歩兵少尉に任官し歸郷後在郷軍人會分會長に推せられ在郷軍人指導に努力せり。家は農を以て業とせり。年二十九。



荒井寅市氏

君は新田郡生品村の國勢調査員にして明治四十三年より群馬縣土木課に勤務し村民の信用厚く現今村會議員の任にあり。家は農業に従事せり。明治十一年五月三十日生る。年四十四。





關口傳平氏

君は新田郡綿打村の國勢調査員にして村會議員たり前に消防小頭青年會長衛生組長等に擧げられしことありしも現今家業たる農業に精勵しつゝあり明治元年二月十四日生る年五十四



齋藤亘氏

君は新田郡綿打村の國勢調査員にして明治二十七年騎兵第一大隊へ入隊二等軍曹に任じ日露戰役に從軍して曹長に進級し功に據り勳七等に叙せられ除隊後在郷軍人分會長に推擧せられあり



平田三郎氏

君は新田郡綿打村の國勢調査員にして村會議員消防部頭等に推擧せられ家は農業に從事せり明治十五年十一月十七日生る年四十七



高山辰次郎氏

君は新田郡綿打村の國勢調査員にして氣樂流柔術の帥にて其名高し明治三十三年四月茨城縣武德會發會式に參じ總裁 小松宮殿下の臺覽を得木杯一個を賜ありし名譽の士なり嘉永元年生る年七十四



坂庭傳平氏

君は新田郡綿打村の國勢調査員にして前に陸軍歩兵少尉に任じ爾來在郷軍人分會副會長として在郷軍人指導の任に當れり家は農を以て業となす年三十二



毛呂佳太郎氏

君は新田郡綿打村の國勢調査員にして前に縣會議員縣古事調査會長縣參事會員商業組合長等の要職にありたりしことあるも現在は家業たる農に精勵しつゝあり慶應三年八月二十八日生る年五十五





荒牧慶作氏

君は新田郡綿打村の國勢調査員にして青年會幹事たり前に消防組部頭並に區長たりしことあるも現今家業たる農業に努力しつゝあり明治十六年五月一日生る年三十九



山川清三郎氏

君は新田郡綿打村の國勢調査員にして村會議員たり前に村収入役區長消防組部頭等に擧げられ村の爲め盡せし所大なるも現今家業たる農業に一意専心精勵しつゝあり嘉永三年四月二十六日生る



西村喜八氏

君は新田郡綿打村の國勢調査員にして村會議員たり家は米穀商を以て業とせり君亦一意専心家業に努力せるに依り業務益々繁忙なり明治八年十月三十日生る年四十七



荒木稻太郎氏

君は新田郡綿打村の國勢調査員にして前に衛生組長消防組役員耕地整理委員たりしことあり現今家業たる農業に一意専心精勵す明治六年一月十三日生る年四十九



荒木市太郎氏

君は新田郡綿打村の國勢調査員にして村民の推舉に依り消防部頭並に區長たり家は農業に従事せり明治六年四月十五日生る年四十九



須田熊藏氏

君は新田郡綿打村の國勢調査員にして村會議員たり前に小學校教員たりしこと十數年間現今社寺總代及び綿打村第十一區長に擧げられあり家は農を以て業とせり明治十四年五月十五日生る年四十





藤生保氏

君は新田郡藪塚本町の  
國勢調査員にして家は  
織物製造を以て業とな  
す明治二十九年一月一  
日生る年二十六



小林金作氏

君は新田郡藪塚本町の  
國勢調査員にして家は  
農を以て業となす目下  
在郷軍人會役員たり明  
治二十九年生る年二十  
六



町田岩太郎氏

君は新田郡藪塚本町の  
國勢調査員にして家は  
農を以て業となす現今  
消防部頭區長代理同登  
堰普通水利組合會議員  
藪塚町會議員等に選任  
せられ村治改善に盡力  
せり明治十年七月生る  
年四十五



小川勇次郎氏

君は新田郡藪塚本町の  
國勢調査員にして家は  
農を以て業となす明治  
二十三年生る年三十二



鳩木勝治氏

君は新田郡綿打村の國  
勢調査員にして青年會  
副會長たり前に職を小  
學校教員に奉ずること  
三十餘年間爾來農業に  
一意専心を以て精勵し  
つゝあり明治五年八月  
十九日生る年五十



今井喜三代郎氏

君は新田郡綿打村の國  
勢調査員にして前に區  
長二十ヶ年衛生組長二  
ヶ年消防小頭等に擧げ  
られしことあり現今家  
業たる農業に精勵しつ  
ゝあり萬延元年二月八  
日生る年六十二





朝倉三郎氏

君は山田郡桐生町の國勢調査員にして現に染布工業株式會社帝國座の各取締役社長株式會社愛隣堂株式會社兩毛廻進舎の各取締役朝倉織物整理合名會社顧問等の任にありて前途益々有望の士なり年五十四



萩野欽司氏

君は山田郡役所の第一課長にして第一回國勢調査の際は郡の主たる調査係員として地方實査に幹旋努力すること尠からず以て良好なる成績を擧げ得たるは君の力多きに依れりと云ふ



齊藤眞次氏

君は新田郡笠懸村の國勢調査員にして家は農を以て業となせり明治十六年生る年三十九



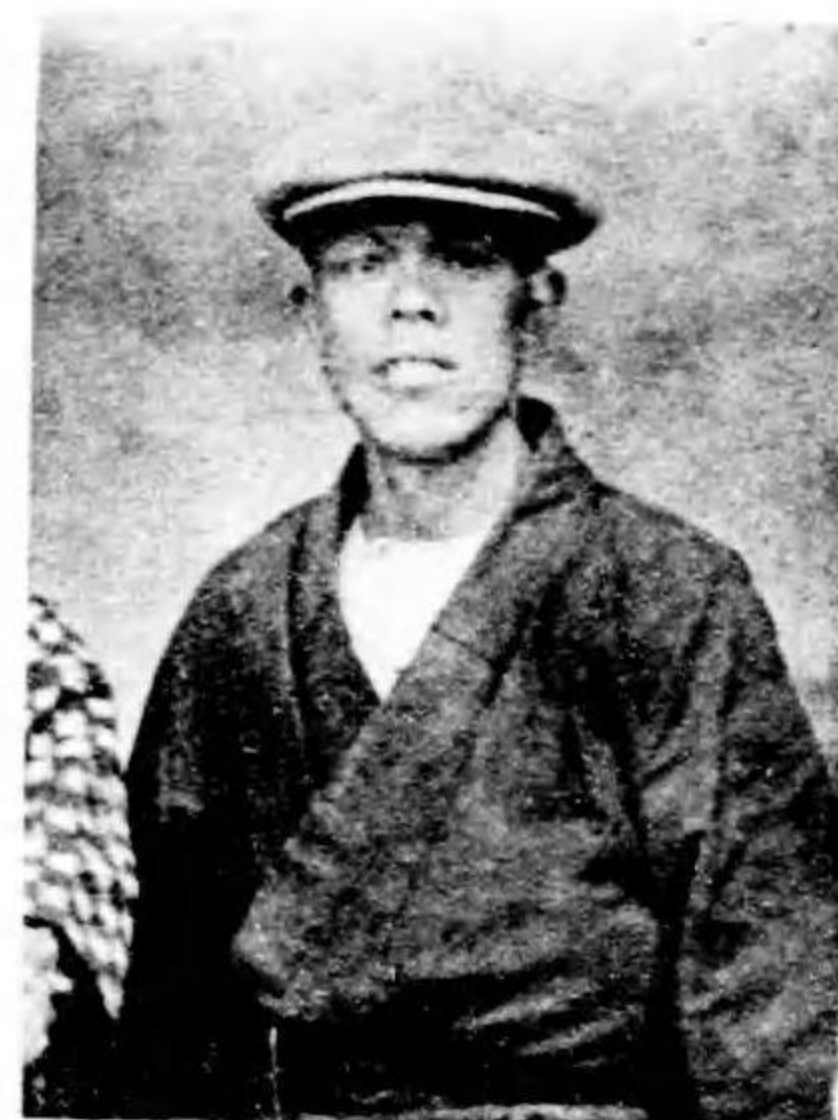
關口伴作氏

君は新田郡笠懸村の國勢調査員にして曾て日露戰役に從軍し功あり勳七等功七級に併叙せられ除隊後在郷軍人會副會長及び青年會長に擧げられ現に信用組合理事消防組合副組頭たり年四十一



小室盛藏氏

君は新田郡笠懸村の國勢調査員にして大正元年鐵道聯隊へ入隊し翌年上等石護卒に進級大正三年八月青島役に參加し功あり勳八等に叙せられ除隊後在郷軍人會笠懸分會長たり年三十



根田茂氏

君は新田郡藪塚本町の國勢調査員にして區長に推選せられ孜孜大字の福利増進に努力しあり明治十三年三月二十日生る年四十二





氏郎次貞沼蓼

君は山田郡桐生町の國勢調査員にして機業を營めり前に消防部頭桐生市制調査員水利議員等に擧げられ目下水利常設委員桐生織物同業組合幹事等の任にあり明治十二年生る



氏郎四才藤兵

君は山田郡桐生町の國勢調査員にして家は祖父の遺業たる家具商を以て業となす君謹直に家業に精勵するを以て業務益々繁忙なり明治十七年七月十七日生る年三十八



氏吉平井徳

君は山田郡桐生町の國勢調査員にして大正三年水利常設員に選舉同年衛生副組長に任せらる同九年水利組合會議員に推擧目下其職にあり家は燃糸業に従事せり年五十三



氏郎太長掛藤

君は山田郡桐生町の國勢調査員にして曾て町會議員に選任せられ市制改正に盡力すること渺からず安政三年二月六日生る年六十六



氏妻吾島小

君は山田郡桐生町の國勢調査員にして幼少の頃より神に崇拜する心厚く長するに至り神官に就職現に桐生市神社の社掌たり



氏吉元本橋

君は山田郡桐生町の國勢調査員にして曾て日露戦役の際に東京憲兵分隊へ志願し上等兵を命せられ朝鮮に在勤戰役の功に據り勳八等に叙せられ憲兵下士適任書附與さる爾來新古衣類商を以て業となせり





齋藤忠正氏

君は山田郡川内村の國勢調査員にして織物業を以て家業とし現に川内村學務委員衛生組合組長青年會々長等に選任せられ村公共事業改善に努力す明治十二年一月六日生る年四十三



細谷信次郎氏

君は山田郡桐生町の國勢調査員にして幼にして機業の傳習を受け現に家は機業に従事す曾て日露戰役に従軍し功に據り勳八等に叙せらる明治十三年十月二十四日生る年四十二



金子竹子太郎氏

君は山田郡桐生町の國勢調査員にして明治二十六年東京高等工業學校卒業同二十九年より同三十二年迄織物業研究の爲め渡歐目的を達し歸朝現に桐生織物業校長並に兩毛整絨株式會社々長たり年四十



新井傳三郎氏

君は山田郡桐生町の國勢調査員にして曾て日露戰役に従軍功に據り勳八等に叙せらる爾來市織物同業組合幹事に推せらる現に同組合調査委員並に水利常設委員たり家は生糸燃糸業に従事す年五十二



小林克喜氏

君は山田郡桐生町の國勢調査員にして明治三十七年東京高等工業學校卒業後一年志願兵として入隊砲兵少尉に任官正八位に叙せらる現に東洋織布株式會社工場長たり明治十六年一月二日生る年三十九



大澤徳次郎氏

君は山田郡桐生町の國勢調査員にして織物業を以て家業とす現に消防部長及び水利議員として公共事業に盡力さる明治十三年生る年四十二





山田康雄氏

君は山田郡福岡村の國  
勢調査員にして福岡村  
青年團々長たり家は農  
を以て業となす



關口彌作氏

君は山田郡福岡村の國  
勢調査員にして福岡小  
學校訓導に就職せり明  
治二十四年三月十七日  
生る年三十一



小倉電吉氏

君は山田郡福岡村の國  
勢調査員にして青年會  
幹事軍人會副會長及び  
理事等に擧げられ小學  
校正教員たり明治二十  
五年三月一日生る年三十  
五



松島信三郎氏

君は山田郡福岡村の國  
勢調査員にして大正元  
年十月より現在に至る  
まで福岡村長たり家は  
農を以て業となす慶應  
二年十二月一日生る年  
五十六



中里錫平氏

君は山田郡川内村の國  
勢調査員にして家は織  
物業に従事す現に消防  
組小頭及び在郷軍人會  
分會長に選任せられ自  
治の爲め盡力せること  
尠からず明治二十二年  
六月二十三日生る年三  
十三



須田信太郎氏

君は山田郡川内村の國  
勢調査員にして家は農  
業に従事す曾て日露戰  
役に従軍し功に據り勳  
八等に叙せらる現に村  
會議員衛生組會長區長  
消防小頭等に選任せら  
る明治十二年一月六日  
生る年四十三





秋山一郎氏

君は山田郡大間々町の  
國勢調査員にして教育  
に趣味あり群馬師範學  
校卒業後小學校教員に  
奉職しあり明治二十六  
年五月二十九日生る年  
二十九



齋藤堯祐氏

君は山田郡大間々町の  
國勢調査員にして兒童  
教育に趣味あり群馬縣  
師範學校卒業後小學校  
正教員を奉職し且つ在  
郷軍人分會理事長にし  
て在郷軍人指導に盡瘁  
しあり明治二十一年八  
月生る年三十四



田口誠逸氏

君は山田郡大間々町の  
國勢調査員にして家は  
木炭販賣を以て業とな  
す明治二十八年二月七  
日生る年二十七



須永文司氏

君は山田郡大間々町の  
國勢調査員にして大正  
二年日本齒科醫學專門  
學校卒業後旭川第七師  
團に入營し退營後齒科  
醫を以て業となす明治  
二十三年三月六日生る  
年三十三



吉田眞三

吉田眞三氏

君は山田郡大間々町の  
國勢調査員にして明治  
三十年小學校教員檢定  
試験に合格現に大間々  
町尋常高等小學校正教  
員たり且つ兒童保護會  
委員の任にあり明治四  
年四月七日生る



林勝之助

林勝之助氏

君は山田郡大間々町の  
國勢調査員にして家は  
笹筒硝子瀬戸物類の販  
賣を以て業となす明治  
十九年一月十二日生る  
年三十六





藍原惠之助氏

君は山田郡相生村の國勢調査員にして曾て日露戰役に出征し功あり勳八等に叙せられ白色桐葉章を下賜せられ除隊後現今相生村會議員消防組第一部頭衛生組長等の任にあり家は織物製織業を營めり



深澤英太郎氏

君は山田郡大間々町の國勢調査員にして前に歩兵第十五聯隊へ入營し上等兵に進み日露戰役に從軍し功に據り伍長に任せらる家は農を以て業とす明治十六年七月二十四日生る年三十九



藤生幸作氏

君は山田郡大間々町の國勢調査員にして明治三十七八年戰役に騎兵伍長として從軍し功に據り勳八等に叙せられあり明治十四年四月十九日生る年四十一



星野忠三郎氏

君は山田郡大間々町の國勢調査員にして農を以て家業とす町民の信用厚く群馬穀物検査員郡農事實行會幹事町農會幹事納稅組合長等に擧げらる明治二十年七月五日生る年三十五



星野健三郎氏

君は山田郡大間々町の國勢調査員にして機業を以て家業となす明治二十二年十一月十四日生る年三十三



前田彌一郎氏

君は山田郡大間々町の國勢調査員にして赤城製材株式會社專務取締役たり家は履物商を以て家業となす元軍人會評議員たりしことあるも現在は青年會幹事の任にあり明治二十三年二月二十五日生る





小暮金四郎氏

君は山田郡毛里田村の國勢調査員にして消防幹事及び蠶業組合幹事等の任にあり且つ在郷軍人會分會長たり家は農を以て業となす明治二十二年三月十五日生る年三十三



周藤大太郎氏

君は山田郡境野村の國勢調査員にして家は織物業に従事す現に消防組伍長及び氏子總代たり性温厚にして慈善に富み赤十字社員たり明治二十三年十月三十一日生る年三十二



岡田清太郎氏

君は山田郡廣澤村の國勢調査員にして明治三十七年廣澤村助役に就職翌年廣澤村長に擧げられ引續き現職にあり日露戰役に際し出征留守隊保護其當を得たるを以て勳八等に叙せらる年六十



周東茂末氏

君は山田郡廣澤村の國勢調査員にして大正七年廣澤村書記に選任せられ目下奉職中なり明治三十二年生る年二十三



萩野逸二氏

君は山田郡廣澤村の國勢調査員にして明治四十四年廣澤村書記に選任せられ大正六年同收入役代理に擧げらる明治二十三年生る年三十



尾澤千治郎氏

君は山田郡相生村の國勢調査員にして曾て日露戰役に従軍して功あり勳八等に叙せられ瑞寶章を下賜せられあり明治十七年六月六日生る年三十八





中島善司氏

君は山田郡毛里田村の  
國勢調査員にして家は  
農を以て業となす村農  
會指導員に擧げられあ  
り明治二十三年三月十  
七日生る年三十二



長島信吉氏

君は山田郡毛里田村の  
國勢調査員にして前に  
村會議員及び區長たり  
しことあり現今衛生組  
長養蠶組合長の任にあ  
りて消防部頭青年團長  
等に擧げらる家は農を  
以て業となす明治五年  
十二月生る年五十



小林四郎氏

君は山田郡毛里田村の  
國勢調査員にして衛生  
組長及び在郷軍人分會  
幹事たり家は農を以て  
業となせり明治二十六  
年九月二十日生る年二  
十九



中野平三郎氏

君は山田郡毛里田村の  
國勢調査員にして家は  
農を以て業となす明治  
十五年七月十七日生る  
年四十



川田芳太郎氏

君は山田郡毛里田村の  
國勢調査員にして九山  
區消防部頭たり家は農  
を以て業となす明治二  
十二年五月二十一日生  
る年三十三



鈴木忠四郎氏

君は山田郡毛里田村の  
國勢調査員にして村會  
議員及び養蠶組合幹事  
の任にあり又青年團長  
たり前に區長に擧げら  
れしことあり家は農を  
以て業となす明治五年  
十二月二十日生る年五  
十





高田友作氏

君は山田郡垂川村の國勢調査員にして家は農を以て業とす村民の推舉に依り在郷軍人分會理事及び婦人修養會理事等たり明治二十七年九月二十三日生る年二十八



吉田憲一氏

君は山田郡垂川村の國勢調査員にして家は農を以て業とす村民の推舉に依りて養蠶組合幹事村農會實行委員等に就任しあり明治二十三年一月二十日生る年三十二



堀江瀨氏

君は山田郡垂川村の國勢調査員にして村會議員及び助役たり且つ米穀検査員青年團相談役消防部頭等に推舉せらる家は農を以て業となせり明治十三年五月二十八日生る年四十二



塚戸正平氏

君は山田郡垂川村の國勢調査員にして明治三十七年十二月一年志願兵として入隊し同四十年陸軍歩兵少尉に任官し正八位に叙せらる歸郷後助役たりしことあり現今家業たる農業に従事せり年三十七



遠藤幸作氏

君は山田郡毛里田村の國勢調査員にして君亦忠實なるにより信用厚し村民の推舉に依り區長納稅組合長氏子總代衛生委員等に擧げられあり家は農業に従事す明治十二年一月二十九日生る年四十三



窪田美南衛氏

君は山田郡毛里田村の國勢調査員にして明治四十四年より大正四年迄消防部頭就任其間一意専心謹直を以て努力せしに依り桐生警察署及び縣より感謝状を授與せられたることあり元治元年九月一日生る





船山磯太郎氏

君は山田郡垂川村の國勢調査員にして性温厚にして慈善心に富む青年會相談役、在郷軍人分會副長、婦人修養會副會長、貯金組合長等に推舉せられ、あり、明治二十三年二月十五日生る、年三十二



櫻井一枝氏

君は山田郡垂川村の國勢調査員にして曾て陸軍に出身し、歩兵中尉に任じ、歸郷後、在郷軍人分會長として盡力し、全國模範分會と稱せらる、君又曹洞中學の教諭たるも、現今僧侶たり、年三十五



大關甚太郎氏

君は山田郡垂川村の國勢調査員にして農を以て業となす村民の推舉に依り、衛生組長、青年會支會長兼相談役、處女會相談役、農事實行委員、氏子總代等に推舉せられ、あり、明治十二年三月三日生る、年四十二



大關長一郎氏

君は山田郡垂川村の國勢調査員にして家は農を以て業とす前に消防小頭を數年間勤めしことあるも、爾來農事實行委員として村の爲め盡せる所大なり、明治十年十月十三日生る、年四十五



高橋和平氏

君は山田郡垂川村の國勢調査員にして農を以て家業とす村民の推舉に依り、消防組小頭、村農事實行委員、在郷軍人分會理事等に就任しあり、明治二十八年八月二十九日生る、年二十七



高橋武一氏

君は山田郡垂川村の國勢調査員にして家は農を以て業となす村民の推舉に依り、消防小頭、農事實行會委員、青年會相談役等を勤む、明治十八年六月十五日生る、年三十七





新島伊三氏

君は山田郡矢場川村の國勢調査員にして前に衛生組合長及び消防部頭等を永年勤めしことあり現今新宿區長並に鎮守總代たり家は農業に従事す明治四年十二月十八日生る年五十一



相場五兵衛氏

君は山田郡矢場川村の國勢調査員にして性質直なり村民の推舉に依り村會議員區長消防部頭養蠶組合長信用購買組合理事社總代等に擧げられあり家は農業に従事せり明治十二年一月七日生る年四十三



坂上忠七氏

君は山田郡矢場川村の國勢調査員にして矢場川村長の吏務に鞅掌して大に自治の改善に努力すること八ヶ年なり家は機業及び農業に従事せり慶應元年十月二十九日生る年五十七



長島傳次郎氏

君は山田郡矢場川村の國勢調査員にして村民の推舉に依り區長生産組合理事農事實行會評議員等に擧げられあり家は農業に従事せり明治八年三月二十七日生る年四十七



鹿山綠太郎氏

君は山田郡兼川村の國勢調査員にして家は農を以て業となす村民の推舉に依り消防組合部頭青年會劍道教師村農事實行會組合長等に擧げられあり明治十六年七月二十七日生る年三十九



邊見一字郎氏

君は山田郡兼川村の國勢調査員にして家系は當代に至る迄八代を繼續せり過去現在に互りて村に盡せる功勞渺からず今尙青年團評議員處女會評議員區長代理村農會支部役員等に推せられつゝあり年四十





橋田藤吉氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして當町橋田工場主任にして一意専心事業に従事し兩毛製麵業組合長に擧げられあり明治十七年五月一日生る年三十八



武井暹氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして家は農を以て業となす君亦一意専心家業に努力し以て今日の隆昌に至れり明治九年二月二十七日生る年四十六



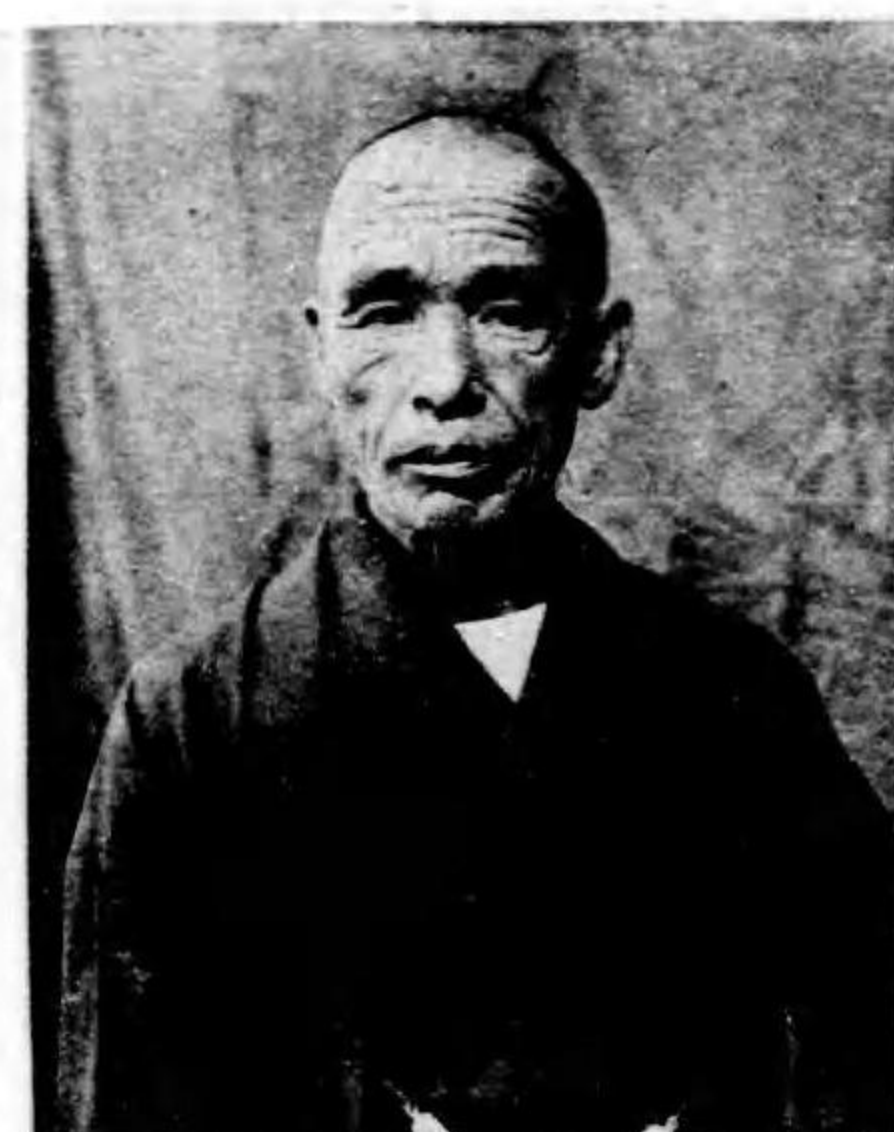
渡邊榮作氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして酒造業を營み區長並に町會議員に擧げられ町政に關し盡力尠からず安政五年二月十五日生る年六十四



大澤秀松氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして酒類商を營み孜孜家業に従事し明治四十年消防小頭に推擧せられ大正七年本郡酒類商同業組合の會計を掌りあり明治八年三月二日生る年四十七



本島啓三郎氏

君は山田郡矢場川村の國勢調査員にして村民の推擧に依り衛生副組長藤本區長藤本共有地總代の任にあり且社總代青年會顧問村農會評議員等に擧げられあり文久三年十二月十四日生る年五十九



飯島久次氏

君は山田郡矢場川村の國勢調査員にして村民の推擧に依り村會議員藤本區長代理等擧げられ前に消防部頭及び社總代たりしことあり家は農業に従事す年四十八





中嶋茂作氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして同郡多々良村長良神社々掌に就任し郡内郷社村社無格等合して九社の社掌に兼任す大正四年同郡館林町郷社長良神社の神職に轉補し現に其任にあり年四十



荒井吉之助氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして當町足袋商組合長區長衛生組合長に擧げられ孜々任務の達成に努めあり明治二年七月十一日生る年五十三



伊藤善四郎氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして各種漆器箆筒長持等の販賣業を營み館林町箆筒商組合長谷越町親睦會々長等に擧げられ孜々任務に精勵しあり明治十四年二月二十七日生る年四十一



近藤孫八氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして町會議員酒類商同業組合長新炭商組合顧問等に擧げられ町政及び組合に關し盡力抄からす慶應二年二月四日生る年五十六



小林鐵太郎氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして度量衡疊表荒物販賣業を營む明治十六年生る年三十九



向傳三郎氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして曾て徵兵として歩兵第九聯隊に入營し除隊後酒醬油卸業及び小賣業に従事し販路の擴張に努めあり明治二十年一月九日生る年三十五





安樂岡幸十郎氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして千葉醫學專門學校卒業後一年志願兵として歩兵第六十六聯隊に入營し三等藥劑官に任じ歸郷後縣衛生課に職を奉じ藥種染料商に従事しあり年三十二



毛塚茂八氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして東京中央商業學校を卒業し歸郷後酒造業を營み斯道の發達を圖りつゝあり明治二十三年十二月十九日生る年三十二



中村萬吉氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして家は織物製造を以て業となす資性濃厚を以て知られ今日の隆昌を來せり明治四年四月八日生る年五十一



吉田龍海氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして館林町應聲寺住職たり資性濃厚にして公共心に富み免囚保護事業を起し佛教積善會幹事館林公益職業紹介所外務理事等に勤務せり明治十五年生る年四十



伊藤清次郎氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして家は石炭販賣を以て業となし且館林鹽元賣捌合名會社主任たり明治二十年生る年三十五



正田茂三郎氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして館林町青年會分會長に擧げられ孜孜精勵しあり明治二十七年九月四日生る年二十八





大塚伊右衛門氏

君は邑樂郡大島村の國勢調査員にして家世々農を業とし擧げられて館林精麥株式會社監查役株式會社館林鐵工場監查役として精勵しあり明治二十一年八月十七日生る年三十四



山本甚一氏

君は邑樂郡郷谷村の國勢調査員にして農業に従事し青年會副會長として専ら青年の指導に任じあり明治二十五年九月二十二日生る年三十



蛭間浦吉氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして染物業を營み區長町會議員に推舉せられ町政に關し畫策貢獻せしこと尠がらず安政六年六月一日生る年六十三



石島萬次郎氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして機業を營めり技工に名あり目下休業中なり資性温厚篤實にして義侠心に富み人呼んで同町の(幡隨院)と稱す明治元年生る年五十四



荒井善十郎氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして織物製造業を營み現在町會議員及び區長として町内に重きを爲す明治五年一月二十八日生る年五十



井河徳壽氏

君は邑樂郡館林町の國勢調査員にして東北醫科大學を卒業明治十六年青森縣に於て醫術を開業し同時に同縣三戸郡醫師會長に選任せらる大正六年退任と同時に館林町に於て醫師を開業今日に至れり





氏 郎一 勉 村 田

君は邑樂郡永樂村の國勢調査員にして世々農に従事し精勵努力家運の隆昌を圖りつゝあり  
明治二十四年二月二十日  
生る年三十一



氏 衛 源 島 川

君は邑樂郡富永村の國勢調査員にして役場書記に登用せられ當村の爲め盡力尠なからず  
明治三十二年十一月六日  
生る年二十三



氏 吉 峰 部 服

君は邑樂郡富永村の國勢調査員にして農業に従事し家業の發達を圖り奮勵事に膺り區長に擧げられ農村の發達に關し努力しあり  
明治二十三年四月七日  
生る年五十三



氏 郎 重 村 坂

君は邑樂郡赤羽村の國勢調査員にして農業に従事し會て在郷軍人會理事及び青年會支部長として専ら青年の指導に任じあり  
明治二十七年八月七日  
生る年二十八



氏 助 幸 倉 藤

君は邑樂郡赤羽村の國勢調査員にして織物業を營み斯道の發達を圖り孜々精勵しつゝあり  
明治十四年五月二日  
生る年四十一



氏 藏 惣 川 石

君は邑樂郡伊奈良村の國勢調査員にして青年會支部員として青年指導の任に膺り目下農業に従事し勸業統計調査員に推舉せられあり  
明治二十一年一月二日  
生る年三十四





氏郎治佐山大 村里新郡多勢



氏太堯鳥羽 村瀨川下郡多勢



氏次又島小 村瀨川下郡多勢



氏郎五丑井岩 村田高郡樂甘北



氏吾傳塚飯 村川神郡野多



氏藏字井武 長村村井平郡野多



氏平卯沼邊野

君は邑樂郡渡瀬村の國勢調査員にして農業に従事し青年會支部長消防小頭民力涵養實力委員等に擧げられ公共的事業に努力しつゝあり  
明治二十五年三月二日生る年三十



氏作朋富家

君は邑樂郡渡瀬村の國勢調査員にして青年會指導者消防小頭として任務に従事しつゝあり  
明治二十七年八月十三日生る年二十八



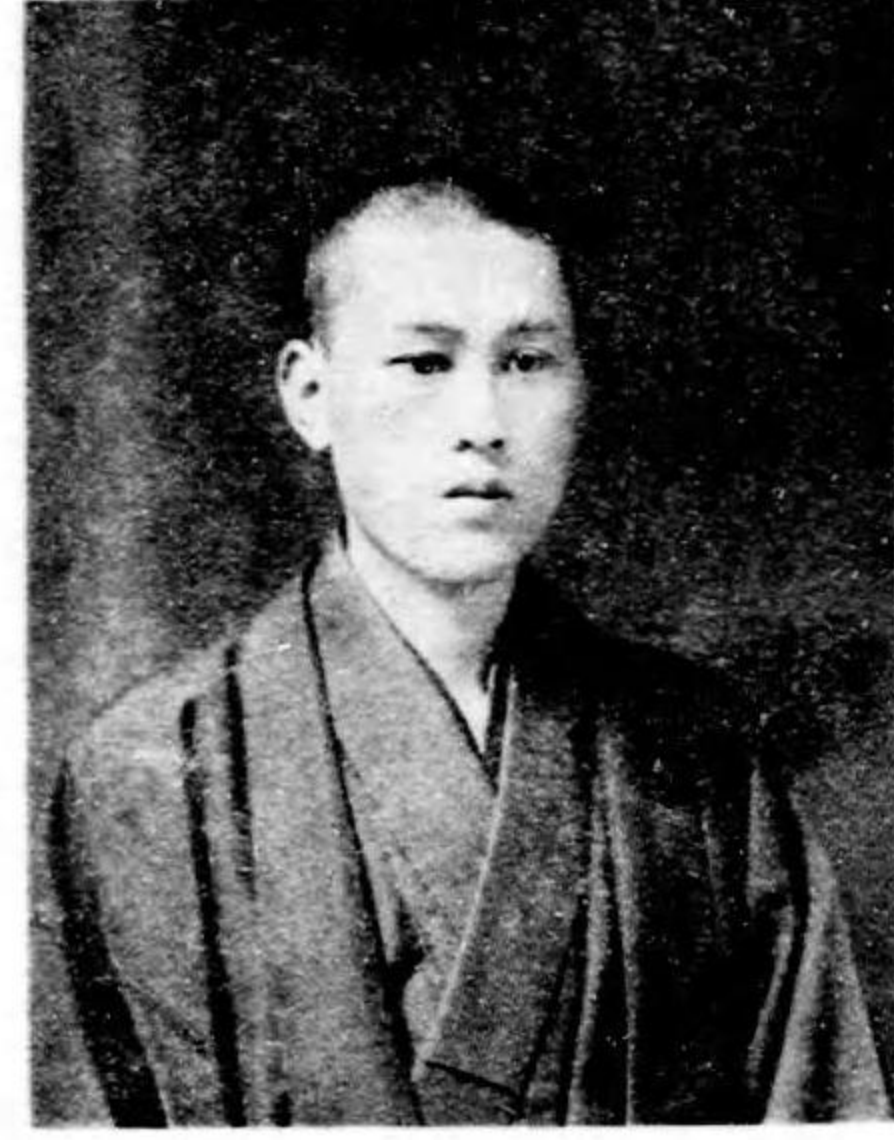
氏郎次吉井新

君は邑樂郡小泉町の國勢調査員にして大正二年より大正五年まで小泉小学校教職に従事す爾來米穀商を以て家業となす現今小泉青年會副會長たり明治三十年生る年二十五





氏吉浪多本 町中安郡永磯



氏三謙田山 村山馬郡樂甘北



氏郎五牛澤福 町田仁下郡樂甘北



氏郎一幾中田 町市原郡永磯



氏治紋澤中 町中安郡永磯



氏郎次賢岸根 町中安郡永磯



氏郎三彌原上 町田仁下郡樂甘北



氏郎次源戸神 村戸盤郡樂甘北



氏昌長佐土 村戸盤郡樂甘北



氏郎三丑木鈴 町田仁下郡樂甘北



氏郎次安村三 町田仁下郡樂甘北



氏郎太丑井今 町田仁下郡樂甘北





氏三柳澤宮 町鼻板郡水碓



氏吉桂水清 町鼻板郡水碓



氏郎五政賀須 町鼻板郡水碓



氏郎次竹川相 町田井松郡水碓



氏仁橋板小 町田井松郡水碓



氏吉源水清 町市原郡水碓



氏郎次健井櫻 村橋八郡水碓



氏德恒島西 町鼻板郡水碓



氏中守田上 町鼻板郡水碓



氏郎治忠屋土 町井白郡水碓



氏吾勸山丸 町井白郡水碓



氏郎太吉藤佐 町井白郡水碓





氏郎次直村田 町原郡妻香



氏平正村田 町條之中郡妻香



氏三耕能伊 町條之中郡妻香



氏郎十竹島中 村岡郡水碓



氏吉政岸峰 村岡郡水碓



氏郎五芳水清 村橋八郡水碓



氏郎一義田町 村田澤郡妻香



氏郎八幸口山 町津草郡妻香



氏學 村田 村原野長郡妻香



氏夫龍後肥 町條之中郡妻香  
記 書 郡



氏郎十岸越塚 村岡島郡水碓



氏郎太藤牧藤 長村村岡島郡水碓





氏郎太孝川瀬 町崎勢伊郡波佐



氏吉仲林小 村根城赤郡根利



氏市正井藤 村根城赤郡根利



氏直國橋高 長村村島上郡波佐



氏平武野高 村東郡波佐



氏八字藤佐 村根赤郡波佐



氏武佐嘉藤須 村品片郡根利



氏次市原萩 村品片郡根利



氏郎次代喜持劔 村田澤郡妻香



氏吉島井藤 長村根城赤郡根利



氏一英井今 村田川郡根利



氏平浩池小 村治新郡根利





氏方直谷熊 長町林館郡樂邑



氏亮之良井新 村川場矢郡田山



氏郎三喜藤加 村田里毛郡田山



氏藏為澤大 村懸笠郡田新



氏郎重寛越塚 村品生郡田新



氏郎三瀧島田 村野澤郡田新



氏吾謙倉朝 町林館郡樂邑



氏壽孝口堀 町林館郡樂邑



氏藏恭田泉 町林館郡樂邑



氏郎三茂山中 村田里毛郡田山



氏郎三文原藍 村生相郡田山



氏郎三孫田須 町生柄郡田山





氏郎三市田島 町林館郡樂邑



氏吉桑藤齋 町林館郡樂邑



氏郎太政部戸 町林館郡樂邑



氏二鍊島寺 町林館郡樂邑



氏郎太延田正 町林館郡樂邑



氏誠龍村正 町林館郡樂邑



氏藏瀧本橋 村良奈伊郡樂邑



氏郎三甚島川 村野箇大郡樂邑



氏藏秀村野 町林館郡樂邑



氏郎重小居新 町林館郡樂邑



氏郎三平木鈴 町林館郡樂邑



氏藏藤木鈴 町林館郡樂邑





氏治淺田壩 村羽赤郡樂邑



氏治郎一濱長 村羽赤郡樂邑



氏作清泉今 村羽赤郡樂邑



氏郎三國邊野川 村良奈伊郡樂邑



氏郎太勝田増 村良奈伊郡樂邑



氏雄洋東澤長 村良奈伊郡樂邑



氏亟之三川早 村羽赤郡樂邑



氏門衛右多塚飯 村羽赤郡樂邑



氏吉磯本松 村羽赤郡樂邑



氏作甚井部田 村羽赤郡樂邑



氏郎三常本松 村羽赤郡樂邑



氏郎三儀原篠 村羽赤郡樂邑





氏郎太恒口田 村真佐郡樂邑



氏郎太易合落 村真佐郡樂邑



氏郎三儀塚大 村真佐郡樂邑



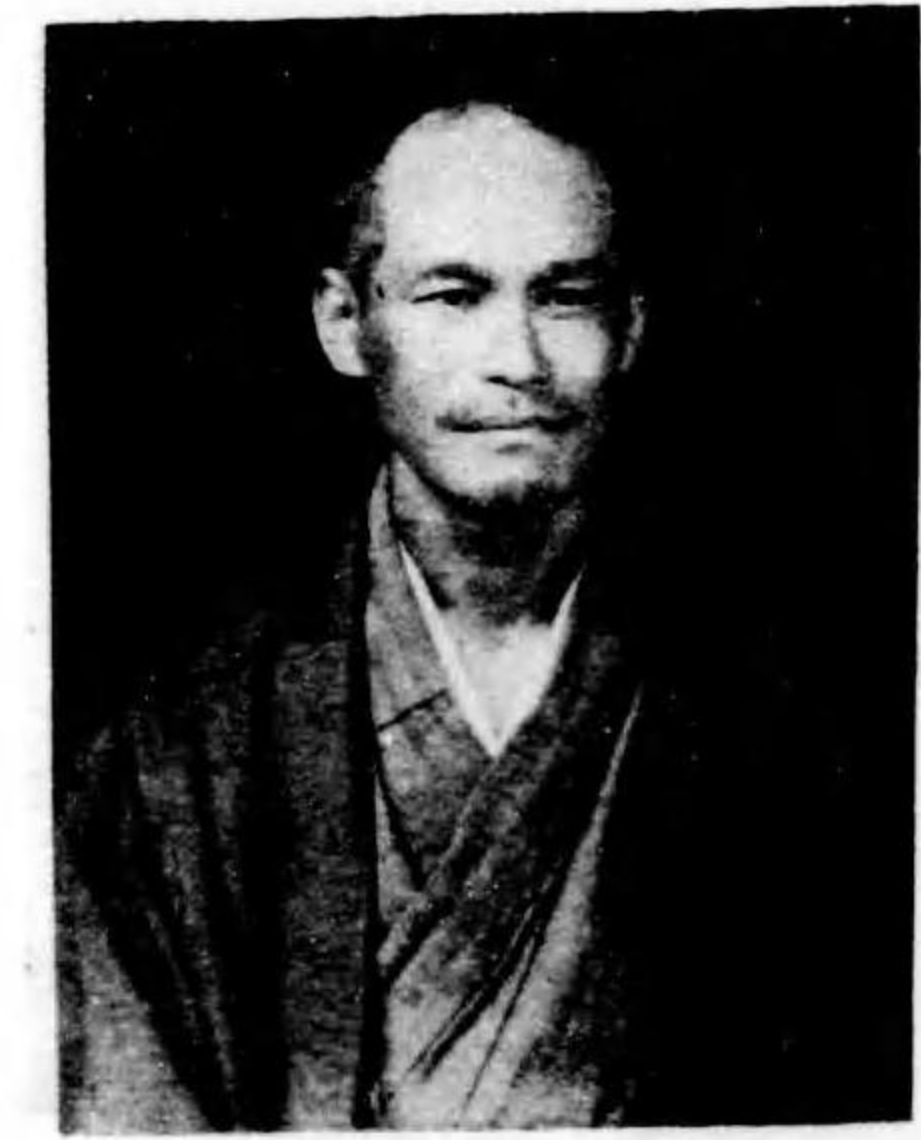
氏七幸山丸 長村田江千郡樂邑



氏八甚山秋 村田江千郡樂邑



氏郎次信沼柿 村田江千郡樂邑



氏八久澤松 村永富郡樂邑



氏郎一清口關 村永富郡樂邑



氏門衛右郎八永吉 村永富郡樂邑



氏郎太萱崎石 村真佐郡樂邑



氏郎太龜邊渡 村真佐郡樂邑



氏郎三眞口田 長村村真佐郡樂邑



氏治悦尾横

君は北甘樂郡丹生村の國勢調査員にして丹生區長たり家は農を以て業となせり明治九年五月十二日生る年四十六

氏郎十權黛

君は北甘樂郡丹生村の國勢調査員にして曾て日露戰役に從軍し功に據り勳八等に叙し白色桐葉章一時金壹百圓下賜されたり現在區長及び村會議員の要職にあり明治十五年四月三日生る年四十

氏實田島

君は北甘樂郡一之宮町の國勢調査員にして町會議員及び區長の要職にあり農養蠶を以て家業となし一意専心精勵しつゝあり明治十三年五月生る年四十二

氏郎太清川市

君は北甘樂郡月形村の國勢調査員にして現に農會役員月形消防組頭青年會副會長學務委員下仁田社南牧組理事等の任にあり南牧電氣株式會社の重役たり明治十七年十一月二十八日生る年三十八

氏郎五丑井岩

君は北甘樂郡高田村の國勢調査員にして家は農業に從事す明治二十年四月二十六日生る年三十三

氏永橋高

君は北甘樂郡丹生村の國勢調査員にして明治二十九年より現在に至る迄村會議員の任に膺れり且村農會長及び衛生組合長たり家は農を以て業となす明治十一年八月十四日生る年四十四



氏一永田細 村永富郡樂邑



氏吉光上井 村永富郡樂邑



氏平只口關 村永富郡樂邑



氏吉善林小 長村村津波郡樂邑



氏吉岩川小 町泉小郡樂邑



氏郎一眞橋石 村樂永郡樂邑



小 金 澤 兼 吉 氏

君は北甘樂郡月形村の國勢調査員にして家は農を以て業とす前に區長青年會在郷軍人會の各役員たり目下消防組第二部頭に擧げられあり明治二十二年十月二十五日生る年三十三

今 井 瀨 亥 吉 氏

君は北甘樂郡月形村の國勢調査員にして家は農を以て業となす目下日形村消防組第三部々頭並に村農會青年會の各役員たり明治二十四年十月二十四日生る年三十一

三 ツ 木 榮 十 郎 氏

君は北甘樂郡月形村の國勢調査員にして家は農を以て業となす村農會青年會の各評議員たり明治十三年三月二十一日生る年四十二

黒 澤 木 吉 氏

君は北甘樂郡下仁田町の國勢調査員にして軍人分會長に擧げられ家業として陶器金物商を營み業務の擴張に努めつゝあり明治十八年四月十五日現住所に生る年三十七

大 井 田 牛 次 郎 氏

君は北甘樂郡下仁田町の國勢調査員にして消防組員に擧げられ任務に盡瘁しあり明治十七年十月八日生る年三十八

鈴 木 丑 三 郎 氏

君は北甘樂郡下仁田町の國勢調査員にして區長土木委員傳染病豫防委員町會議員等に擧げられ百方努力しつゝあり明治十四年二月十五日現住地にて生る年四十一

千 野 孫 十 郎 氏

君は北甘樂郡下仁田町の國勢調査員にして新聞販賣を業としあり明治二十二年八月生る年三十三

萩 原 佐 吉 氏

君は北甘樂郡下仁田町の國勢調査員にして早稲田大學政治科を卒業し明治四十年より郷里にて村長に推され村治上多大の貢獻をなし現今當町々長臨時代理として精勵しあり明治七年十二月生る年四十八

高 橋 二 郎 氏

君は北甘樂郡下仁田町の國勢調査員にして材木業を營み家運の隆昌を圖り町長代理に推され町政に關し盡力尠からず明治二十三年九月二十一日生る年三十二

神 口 徳 太 郎 氏

君は北甘樂郡下仁田町の國勢調査員にして家は農を業とす明治十九年八月二十七日生る年三十六

今 井 丑 太 郎 氏

君は北甘樂郡下仁田町の國勢調査員にして陸軍補充兵に編入せられ各町消防組消防手大正六年十一月消防組第三部小頭に推されあり明治二十年十月三十日生る年三十五

山 田 謙 三 氏

君は北甘樂郡馬山村の國勢調査員にして家は農を以て業となす現に消防組合組頭たり君は村農事の改良に盡力し以て農家に貢獻する所尠からず明治二十六年五月三十日生る年二十九



石井清作氏

君は碓氷郡安中町の國勢調査員にして家は農を營む明治十一年一月十八日生る年四十四

小林和四郎氏

君は碓氷郡安中町の國勢調査員にして家は農を營み公共心に富めるの評あり元治元年二月一日生る年五十八

柳澤愛三郎氏

君は碓氷郡安中町の國勢調査員にして安中町會議員及び區長の任にあり町の爲め盡せる所甚大なり明治八年十月一日生る年四十七

岡芹龜三氏

君は碓氷郡豊岡村の國勢調査員にして農業に従事し青年會幹事區長分會評議員等に推舉せられ青年の指導農村の發達に關し盡瘁しあり明治二十一年一月二十六日生る年三十四

茂木新平氏

君は吾妻郡太田村の國勢調査員にして植栗區の區長たり家は農を以て業となせり明治十一年九月十五日生る年四十五

黒岩龍喜氏

君は吾妻郡嬭郷村の國勢調査員にして前に消防手九ヶ年間其他區長等を勤務せることあり家は農業に従事せり明治元年十月十五日生る年五十四

武井三重氏

君は碓氷郡坂本町の國勢調査員にして家は農業に従事し區長消防組頭等の任に擧げられあり明治十七年一月五日生る年三十八

浦野由太郎氏

君は碓氷郡豊岡村の國勢調査員にして當村收入役に推舉せられ精勵しあり明治十四年十月二十一日生る年四十一

志村玉吉氏

君は碓氷郡豊岡村の國勢調査員にして蠶種製造業及び水車精米業を營み孜孜業務に精勵しあり明治八年一月二十三日生る年四十七

土屋元吉氏

君は吾妻郡嬭郷村の國勢調査員にして元村吏にして自治改善に努力せることありしも現在は家業たる農業に一意専心精勵しつゝあり明治七年三月十三日生る年四十八

大場清三郎氏

君は吾妻郡澤田村の國勢調査員にして村民の信用厚く區長信用組合理事消防小頭青年會長等に推せらる家は農業に従事せり明治十八年五月八日生る年三十七

奈良長作氏

君は吾妻郡高山村の國勢調査員にして消防部頭に推舉され且つ高山銀行重役たり家は農業に従事せり明治二十年七月七日生る年二十八